

農林水産省補助事業 平成27年度新規就農・経営継承総合支援事業のうち
技術習得支援2 指導者向け研修(1)

明日の農業人を育成する、
指導者の皆様へ
経営指導力実践研修会
事業報告書



目次

第1章

経営指導力実践研修会の実施概要 …… p.3

事業の目的、検討委員会の開催、研修プログラム策定にあたっての重点方針、実施結果の概要(日程・会場・研修参加者数、研修参加者人数について、参加者アンケートの実施、参加者アンケートの結果より一部抜粋、成果の公表)、講師一覧

第2章

研修実施レポート …… p.13

研修のプログラム・ポイント、使用テキストより一部抜粋、研修において、受講者にとって重要と思われたポイントについて、研修の結果、得られたものについて、受講者の研修での様子について、気付いた点について、本研修に関して課題と今後の改善アイデア

第3章

参加者アンケート調査結果 …… p.21

第1章

経営指導力実践研修会の
実施概要



事業の目的

長年にわたり、農業の担い手不足の問題が取り沙汰される中、平成 25 年の新規就農者数は 5 万 810 人で、平成 22 年以降は 5 万人台で推移し、うち 49 歳以下の新規就農者数の推移は、平成 20 年から約 1 万 8 千～2 万人の水準で推移しています。新規就農者について就農形態別にみると、新規自営農業就農者は平成 22 年以降 1 万人台、新規雇用就農者は農の雇用事業を開始した平成 20 年以降約 6～7 千人で推移、新規参入者は、青年就農給付金事業を開始した平成 24 年に 2 千人を超え、平成 25 年も同様の水準となっています。様々な施策の効果によって、継続した新規就農者数を保っています。

日本の農業において新規就農をする理由には「農業、農村の生活、自然や動物が好き」などの生き方としての理由と、「努力の結果が見える」「自らの判断で経営ができる」といったビジネスとしての魅力を感じる方々が多くいます。このように、新規就農に対する価値観や魅力は年々向上しているように思われます。

一方、約 3 割の方が、生計の目処が立たないこと等から数年以内に離農し、青年新規就農者が基幹的農業従事者として定着するのは約 1 万人程度となっており、持続的で力強い農業構造を実現するためには、これを倍増することが求められています。

そのような状況の中、農業関係の学校・研修教育機関からの就農者は年間約 2,500 人で、そのうち、全国の道府県の農業大学校及び民間団体大学校（約 46 校）卒業からの就農が約 1,000 人と約 50% を占めており、将来の地域農業のリーダーとなる就農者輩出の重要な中核農業経営者教育機関となっております。

反面、全国の道府県の農業大学校等では年間約 2,000 人が卒業しており、そのうちの約 50%、約 1,000 人が就農という現状で、50%を 100%（倍増）に近づけるような就農率を高める指導、及び、その後も継続して就農できるような定着率を高める指導が必要です。

平成 25・26 年度新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援について、受講期間中の受講者とコミュニケーションで得たものを振り返ると、農業大学校などの地域の農業経営者育成の中核となる教育機関の指導従事者の現状・経営指導に関する問題点として、現状において高い経営能力を養う実践教育を行うため、各農業大学校でも様々なカリキュラムが組まれています。経営管理の実践的機会は少なく、経営構想力を身につけさせることが比較的難しいとのこと。また、学生の指導に尽力し多忙である指導従事者にとって、最新の農業情報、特に経営手法や社会情勢を考慮した経営情報を効率的・効果的に収集し経営指導に活かしたい意向があります。

つきましては、上記の背景・現状を踏まえ、経営管理・経営構想・最新の農業経営情報など経営指導力強化を図るための研修会を全国で、地域の農業経営者育成を担う人材、具体的には農業大学校等の地域の農業経営者育成教育の中核となる教育機関の指導従事者等を対象として、学生に早い段階で、農業＝経営という認識をもたせ、自らの実施予定の農業を、経営という視点・手法によりまずは安定、そして発展させるような、ビジネス感覚豊かな就農者・農業経営者を創出する経営指導力の強化を図る研修会を開催しました。

本研修会・本事業の実施により、地域の農業経営者育成教育の中核となる教育機関の指導従事者等の経営指導力強化がなされ、それにより就農・定着率が高まり、将来の地域農業のリーダーとなる就農者・農業経営者の層が厚くなり、持続的で力強い農業構造が全国各地で実現されることに寄与されればと願っております。

検討委員会の開催

本事業を推進するにあたり、事業実施方針の検討や研修内容の検討、次年度以降の実施方針の策定を目的とし、検討委員会を設置開催した。

検討委員会については、農業分野における指導者養成に関する知見・ノウハウを有する、全国の農業の支援者、専門家、学識経験者等、様々な立場の有識者からなる組織とし、それぞれの意見により、目的達成のための効果的な研修内容とすべく評価・検討を行った。

【経営指導力実践研修会 検討委員】

委員名	所属
加藤 寛昭	食と農研究所 代表
小谷 幸司	日本大学 生物資源科学部くらしの生物学科 准教授
庄司 和弘	ホライズンコンサルティンググループ株式会社 代表取締役
松本 謙	株式会社ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長
四本 和臣	一般社団法人国際オーガニスト協会 理事長 (株式会社K3ロジスティクス 代表取締役)

(50 音順／敬称略)

○第1回 検討委員会

日時：2015年6月14日(日) 13時30分～15時30分

場所：パソナグループ本部ビル9階研修室C (〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4)

議事：1. 経営指導力実践研修会の事業概要について

(本事業の概要、研修実施日・研修実施地域・研修会場、研修プログラム概要)

2. 経営指導力実践研修会の研修プログラムの内容について

3. 経営指導力実践研修会の募集・広報ツールについて

○第2回 検討委員会

日時：2016年3月26日(土) 13時00分～14時30分

場所：パソナグループ本部ビル1階 エコラブカフェ (〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4)

議事：1. 経営指導力実践研修会の事業結果について

2. 次年度以降に向けた実施方針について

研修プログラム策定にあたっての重点方針

第1回の検討委員会での結果を受け、研修プログラムについては下記の点を重点方針として設定した。

- ・研修の狙いとして、研修では、「農業を経営する」という総合的な農業経営の指導を意識した上で、経営者能力の再認識と各必要領域の能力向上を目指し、研修ツールとして、体験型経営術を利用した総合的な農業経営者能力の領域の再確認と経営実践を行い、経営構想を策定する上で、何がボトルネックなのかを認識し、より高いスキルの習得を目指して自己啓発へとつなげ、農業経営価値の創造とキャッシュフロー経営の本質を学び、経営の本質を再認識し学んだ後、最新農業情報からの経営分析力の向上を目指す研修を実施し、指導のレベルアップ、且つ、生徒の理解が進むような指導ができるような内容で、知見を広げると同時に、指導者が指導対象者に対する指導で活用できる指導技術・手法を学べる内容とし、この研修を受講することにより、最新の農業経営の情報収集ができ、且つ、指導の現場ですぐに使える研修とし、経営指導力の強化を図るものとする。
- ・経営指導力の教育手法の知識・ノウハウの習得とともに、演習(セルフワーク、ペアワーク、グループワーク)により、経営指導力の教育手法の実践力を習得できるようにする。
- ・演習(ペアワーク、グループワーク)により、受講者同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者同士の様々なアイデアを知れるようにし、また、受講者同士の広域に渡るネットワークが構築できるようにする。

- ・受講者に受講レポートを作成して貰い、感想や疑問点等を逐次確認・解決するようにする。
- ・1日目の体験型経営術を数回行うに当たり、うち1回は事前に用意した成功パターンを元を実施する。
- ・2日の経営分析において、定量は元より、自らの農業のビジョン、戦略、チャレンジも含めたプロセスの重要性を認識して頂けるよう講義、その後、先進農業者による取組事例講演においても、ビジョンを含めた事業計画にできるだけ触れて話して頂き、その上で、何をどういう背景でその戦略をとったか分かり易く説明する。
- ・3日の経営者機能力の実践手法に関しては、生産構築や経営組織などの戦術的な概要を把握できるような内容の講義を行う。
- ・ブラッシュアップ研修では、まず1日目において、強化研修の内容の振り返り及び、農業経営を指導する教育手法の知識・ノウハウ・実践力において重要となる事項についてさらなる定着を図るべく講義及びワークショップを行った上で、強化研修で習得し得たことを、指導の現場にてどのように経営指導を実践してきたか、グループワークにて受講者同士で現状報告・共有し、そこから見えてきた各自の課題をシェアし、それに対して、どのように改善すべきか、グループワークにてアイデアを出し合う。また、多くの受講者が抱える課題を事例として講師により抽出し、改善策を講師を含めてグループワークで検討を行う。
- ・2日目では、次なる実践へつなげるべく、1日目の研修を振り返りながら、強化研修のグループワークで作成した農業経営指導のカリキュラムをブラッシュアップする形で、自分が担当するクラスに対する、農業経営指導カリキュラムをセルフワークで作成し、発表を行う。
- ・全国の参加者の、参加に関わる負担を軽減し参加しやすくするため、全国7箇所計8回（北海道、関東（東北・関東・北陸）×2回、東海、近畿、中国、四国、九州（九州・沖縄） ※農政局所在県及びその周辺のアクセスを考慮した県）で研修会を実施する。
- ・講師には、キャリアカウンセラーや大学講師として、且つ、農業分野における知見・ノウハウ、経営指導・人材育成における知見・ノウハウを有し、新規就農希望者・新規就農者・農業経営者・他産業での経営コンサルタント・6次産業化プランナー等に対する研修及び支援実績も豊富な講師陣を活用する。その他、2日目の最新農業の経営戦略分析を行うにあたり、先進農業者より自らの農業経営の取り組み、及び求める人材像について、また、農業以外の産業界の方々より、最新の産業界の農業の取組事例、産業界の経営指導方法・人事・教育制度等について話を頂く。

実施結果の概要

【日程・会場・研修参加者数】

研修 カテゴリー	日程	時間	開催地	研修会場名	研修会場住所	研修 参加者数
強化研修	2015年8月17日(月)	9:00～18:00	関東 (東北・関東・北陸)	パソナグループ本部 (東京本社)	東京都千代田区大手町 2-6-4	2
	2015年8月18日(火)	9:30～18:00				
	2015年8月19日(水)	9:30～18:00				
強化研修	2015年9月14日(月)	9:00～18:00	近畿	パソナグループビル (大阪本社)	大阪市中央区淡路町 4-2-15	13
	2015年9月15日(火)	9:30～18:00				
	2015年9月16日(水)	9:30～18:00				
強化研修	2015年9月28日(月)	9:00～18:00	北海道	TKP 札幌ビジネスセンター 赤れんが前	北海道札幌市中央区北 4 条 西 6 丁目 1 毎日札幌会館 5F	4
	2015年9月29日(火)	9:30～18:00				
	2015年9月30日(水)	9:30～18:00				
強化研修	2015年10月5日(月)	9:00～18:00	九州(九州・沖縄)	カンファレンスASC	福岡県福岡市博多区博多駅 東 1-16-25 アスクビル	14
	2015年10月6日(火)	9:30～18:00				
	2015年10月7日(水)	9:30～18:00				

研修 カテゴリー	日程	時間	開催地	研修会場名	研修会場住所	研修 参加 者数
強化研修	2015年10月19日(月)	9:00～18:00	中国	第一セントラルビル1号館 (丸田産業株式会社)	岡山県岡山市北区本町6番 36号 第一セントラルビル5F	6
	2015年10月20日(火)	9:30～18:00				
	2015年10月21日(水)	9:00～17:30				
強化研修	2015年10月28日(水)	9:00～18:00	東海	ウインクあいち 1801	愛知県名古屋市中村区名駅 4丁目4-38	17
	2015年10月29日(木)	9:30～18:00				
	2015年10月30日(金)	9:30～18:00				
強化研修	2015年11月16日(月)	9:00～18:00	関東 (東北・関東・北陸)	パソナグループ本部 (東京本社)	東京都千代田区大手町 2-6-4	17
	2015年11月17日(火)	9:30～18:00				
	2015年11月18日(水)	9:30～18:00				
強化研修	2015年11月24日(火)	9:30～18:00	四国	高松商工会議所	香川県高松市番町 2-2-2	5
	2015年11月25日(水)	9:00～18:00				
	2015年11月26日(木)	9:30～18:00				
ブラッシュ アップ 研修	2015年12月15日(火)	9:30～18:00	関東(北海道・ 東北・関東・ 北陸・東海)	パソナグループ本部 (東京本社)	東京都千代田区大手町 2-6-4	2
	2015年12月16日(水)	9:30～12:30				
ブラッシュ アップ 研修	2016年1月19日(火)	9:30～18:00	近畿(近畿・ 中国・四国・ 九州・沖縄)	パソナグループビル (大阪本社)	大阪市中央区淡路町 4-2-15	6
	2016年1月20日(水)	9:30～12:30				
参加合計人数						86

【研修参加者人数について】

本事業における研修の参加者は、参加者を派遣する農業大学校等の研修派遣予算・計画やスケジュールの確保の問題等から開催エリア毎の差は見られたものの、全国7箇所計8回の強化研修で計78名、ブラッシュアップ研修も含めると総計86名の参加が得られました。開催地毎の参加者数の詳細は上記の表のとおりとなります。

【参加者アンケートの実施】

本事業で実施した研修の効果確認を目的として研修参加者に対するアンケート調査を実施しました。

■調査対象者：各開催地の強化研修を3日間とも修了した対象者：78名

(内訳：農業大学校 32、農業高校 0、地域農業教育機関 7、自治体職員(農業関係) 34、JA職員 0、
地域農業支援団体 0、農業者 2、その他 3)

■調査方法：各開催地の強化研修毎、研修最終日(3日目)にアンケート票を配布し、回収しました。

■調査日：2015年8月19日(水)、2015年9月16日(水)、2015年9月30日(水)、2015年10月7日(水)、
2015年10月21日(水)、2015年10月30日(金)、2015年11月18日(水)、2015年11月26日(木)

■回収数：72名(回収率：92.3%)

アンケート調査の結果については、第3章21ページ以降にて整理を行いました。

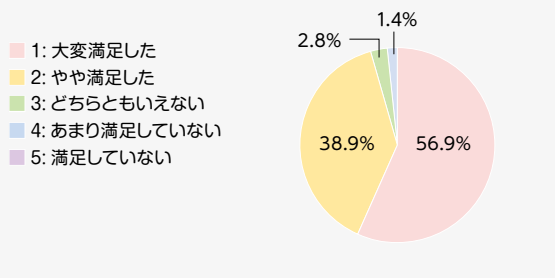
【参加者アンケートの結果より一部抜粋】

研修全体の満足度

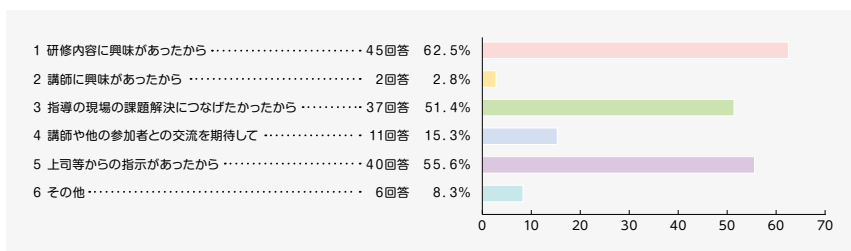
<全体>

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	41	56.9
2: やや満足した	28	38.9
3: どちらともいえない	2	2.8
4: あまり満足していない	1	1.4
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

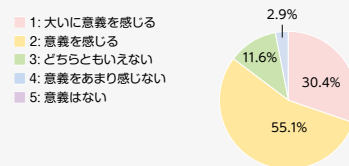


研修の参加動機

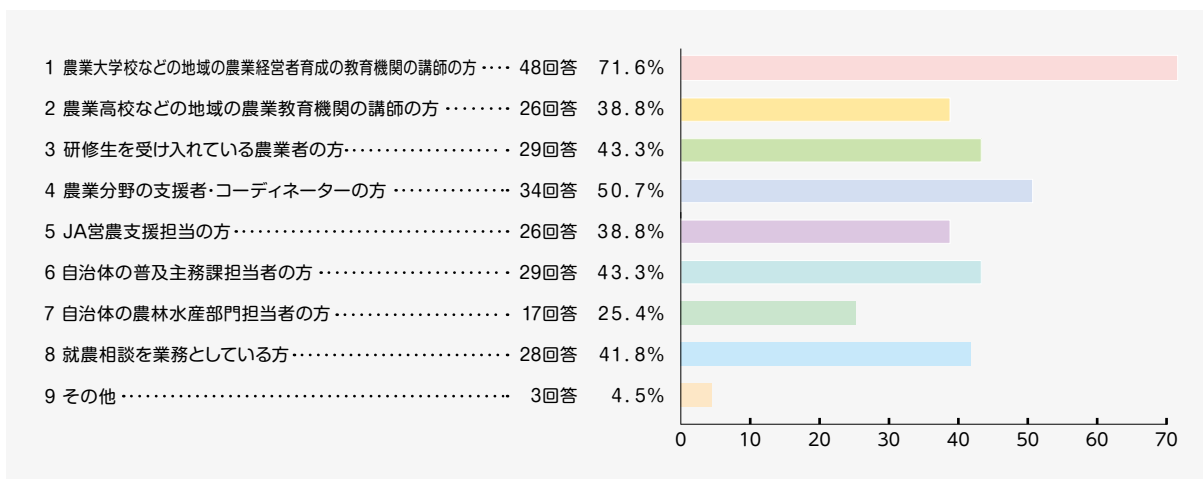


事業継続と社会コスト投入の意義

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。



本研修を受講すべきだと思う人材について



【成果の公表】


当該事業の実施結果として当該事業報告書を印刷し関係各所へ配布するとともに、弊社ホームページ (<http://www.pasona-nouentai.co.jp/>) に掲載を行う。

講師一覧

重点方針に則り、講師には、キャリアカウンセラーや大学講師として、且つ、農業分野における知見・ノウハウ、経営指導・人材育成における知見・ノウハウを有し、新規就農希望者・新規就農者・農業経営者・他産業での経営コンサルタント・6次産業化プランナー等に対する研修及び支援実績も豊富な講師陣を活用しました。

※本講師陣は弊社にて実施した、平成24年度6次産業化人材育成研修会、平成25年度・平成26年度新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援の講師でもあります。

講師名	プロフィール	対応日程・開催地域
ホライズンコンサルティング グループ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏 	<p>【資格・職位】 食の6次産業化プロデューサー レベル4 認定、キャリアカウンセラー（日本キャリア開発協会認定 CDA）、（社）日本経営士協会経営士（経営部門登録）、農林水産省6次産業化ボランティアプランナー、食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター、財団法人みやぎ産業振興機構登録専門家</p> <p>【経歴】 6次産業化プランナー、食農連携コーディネーターとして、農林漁業者の所得向上を支援するため、経営課題抽出、経営分析、戦略立案など農業経営支援はもとより、各地域の資源を活用した商品開発や産業連携、販売生産計画の立案から販路開拓の支援等、6次産業化のアドバイザーとして全国で活躍。震災後は笑顔プロジェクト、お悩みネットを立ち上げ、パソナグループとも連携し水産加工会社、直売所等多くの事業再開を支援しています。弊社において、農業分野の緊急雇用対策事業（新規就農希望者向け）、新規就農者・農業法人等の若手リーダー・農業経営者に対する研修など実績多数。農林水産省 平成24年度6次産業化推進中央支援事業6次産業化人材育成研修会（コーチング研修会）、平成25年度6次産業化推進支援事業 全国推進事業 6次産業化中央サポート事業 6次産業化支援人材育成研修会等開催のうち民間企業等派遣研修会、平成25年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（農業を目指す若者の心理等を踏まえた実践的対応手法研修会）、平成26年 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（経営指導力向上研修会）の講師としても活躍。</p>	<p>【強化研修】 2015年10月19日(月)～中国開催 2015年10月28日(水)～東海開催 2015年11月24日(火)～四国開催</p> <p>【ブラッシュアップ研修】 2015年12月15日(火)～関東開催</p>
一般社団法人国際オーガニスト協会 理事長(株式会社K3ロジスティクス代表取締役) 四本 和臣 氏 	<p>【資格・職位】 6次産業化プランナー、有機JAS 主任審査員、ISO22000 審査員補、元・日本経済大学 非常勤講師、食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター</p> <p>【経歴】 6次産業化コンサルタントとして九州・中国地域で6次産業化申請方法・事業計画策定支援等で活躍する傍ら有機JAS認定に関する指導員として、全国の農業生産者向けに有機JASの認証制度研修や事前コンサルティングで活躍中。また、経営課題抽出、経営分析、法人化支援（戦略立案）など農業経営支援でも活躍中。新規就農者・農業経営者向け研修など多くの農業に関する研修講師として活動するとともに、日本経済大学においてアグリベンチャーの立ち上げ等も指導。弊社において、農業分野の緊急雇用対策事業（新規就農希望者向け）、新規就農者・農業法人や集落営農等の若手リーダー・農業経営者に対する研修など実績多数。農林水産省 平成24年度6次産業化推進中央支援事業6次産業化人材育成研修会（コーチング研修会）、平成25年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（農業を目指す若者の心理等を踏まえた実践的対応手法研修会）、平成26年 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（経営指導力向上研修会）の講師としても活躍。</p>	<p>【強化研修】 2015年8月17日(月)～関東開催① 2015年9月14日(月)～近畿開催 2015年10月5日(月)～九州開催</p> <p>【ブラッシュアップ研修】 2016年1月19日(火)～近畿開催</p>
株式会社ファーマーズフォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏 	<p>【資格・職位】 食の6次産業化プロデューサー レベル5 認定、中小企業診断士、食品需給研究センター認定食農連携コーディネーター、平成24・25・26年度農林水産省6次産業化推進事業 民間企業等派遣研修 プロジェクトチームメンバー・検討委員</p> <p>【経歴】 平成元年に慶應義塾大学法学部を卒業後、自動車会社勤務を経て大型商業施設等の管理運営立上げや温泉施設等の再生支援事業に携わり、平成19年、宇都宮市に株式会社ファーマーズ・フォレストを創業設立、以降、道の駅（農林公園）ろまんちっく村や宇都宮ブランドアンテナショップ「宮カフェ」の経営、スカイツリー内の栃木県アンテナショップのプロデュース、地域資源を活用した商品開発、ネット販売など、栃木県の地域商社として農産物直売や特産品の流通などの直営事業を幅広く展開。 一方で、6次産業化や農工商連携、道の駅からの地域活性化での研修講師、各委員など、日本全国の様々な地域での地域活性化プロデュース&コンサルに参画しながら、農業と食・地域資源の総合プロデューサーとして活躍中。また、経営課題抽出、経営分析、法人化支援（戦略立案）など農業経営支援でも活躍。 弊社において、農業分野の緊急雇用対策事業（農業分野就職希望者向け）、新規就農者・農業法人等の若手リーダー・農業経営者や食や観光の経営者、直売所等に対する研修など実績多数。 農林水産省 平成25年度6次産業化推進支援事業 全国推進事業 6次産業化中央サポート事業 6次産業化支援人材育成研修会等開催のうち民間企業等派遣研修会、農林水産省 平成26年度6次産業化支援人材育成研修会等開催のうち民間企業等派遣研修会（検討委員）、平成26年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（経営指導力向上研修会）の講師としても活躍。 農林水産省6次産業化プランナー、食農連携コーディネーター、また、平成25年よりスタートした内閣府の新しい国家戦略検定でもある「食の6次産業化プロデューサー段位認定制度」のレベル認定委員でもある。 専門分野：地域活性化戦略、地域戦略構想書の作成、地域資源の利活用（未利用、観光資源等）、農業者と食品産業のマッチング、マーケティング戦略、地域ブランド戦略 支援例：農工商連携コンサルティング、道の駅や農村交流施設の活性化や運営全般のプロデュース、産地直売、農村レストランの総合プロデュース、観光連動型アグリツーリズム、地域食材の販路支援、ブランドマーケティング、農業プロモーション・担い手支援</p>	<p>【強化研修】 2015年9月28日(月)～北海道開催 2015年11月16日(月)～関東開催②</p>

講師名	プロフィール	対応日程・開催地域
<p>石倉 憲治 氏</p> 	<p>【資格・職位】 日本経済大学非常勤講師 一般社団法人日本経営士会・経営士 経営士総合研究所運営委員 プロ・コンサルタント育成講座プロジェクトリーダー代行 長浜市指定管理者選定委員会・委員 株式会社パソナ農援隊 農林漁業ビジネス経営塾講師 (新規就農希望者・新規就農者・農業経営者等に対する研修実績多数)</p> <p>【経歴】 上場小売業で店長・教育課長・人事部長等を務め、退職後、コンサルファームに勤めながら専門学校の講師として体験型経営術(マネジメントゲーム)、経済学、マーケティング、販売士検定等を教えた。特に体験型経営術(マネジメントゲーム)は5年間で延べ約300名の学生に対し45時間の講義を行った。その後、日本経済大学渋谷キャンパスに転じ非常勤講師(担当科目:地誌学、日本事情)として3年勤め、現在4年目を迎えている。 体験型経営術(マネジメントゲーム)の社会人向け研修では、パソナグループの(株)パソナ農援隊や各地方自治体等からの要請を受け、4年間で延べ約200名の受講者に講義を行っている。 講師業と並行して、地元(滋賀県長浜市)で平成21年から市の委託事業である「特産品開発&販路開拓事業」を指導推進した。現在、このことで新規特産品が約20アイテム開発され地元活性化の一助となっている。又、近畿経済産業局の補助金事業の地域連携マネジャーとして、びわ湖環境ビジネスメッセ特設コーナーの管理運営、地元への企業誘致等の活動をした。 長浜市指定管理者選定委員会の平成23年度、25年度の委員を務め、平成26年度も継続して委員を務めている。 経営管理及び人事教育労務、地域活性を専門分野にしている。 龍谷大学大学院社会学研究科修了</p>	<p>【強化研修】 2015年8月17日(月)～ 関東開催① 2015年9月14日(月)～ 近畿開催 2015年9月28日(月)～ 北海道開催 2015年10月5日(月)～ 九州開催 2015年10月19日(月)～ 中国開催 2015年10月28日(水)～ 東海開催 2015年11月16日(月)～ 関東開催② 2015年11月25日(水)～ 四国開催</p>

講師一覧

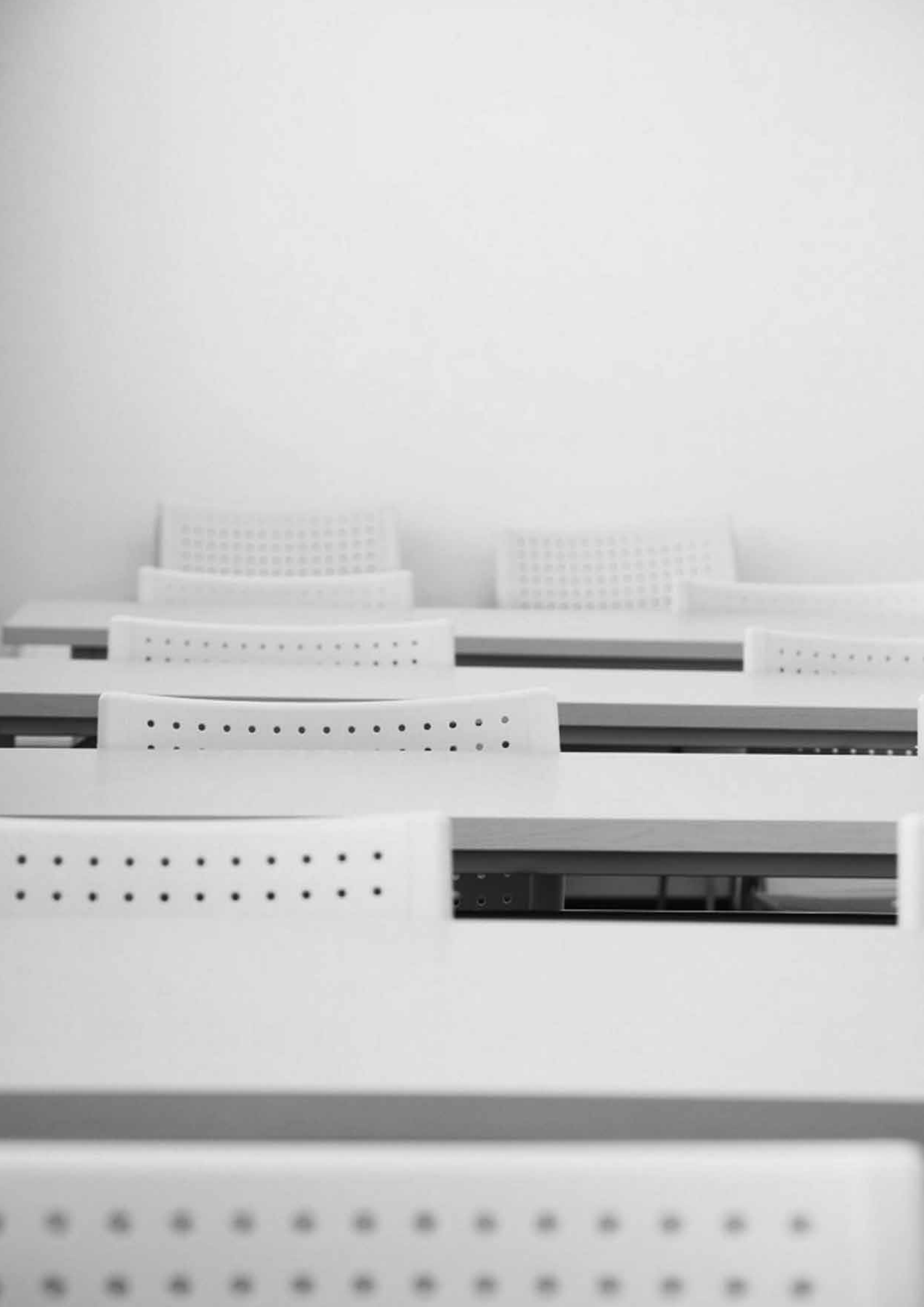
2日目の最新農業の経営戦略分析を行うにあたり、先進農業者より自らの農業経営について、また、農業以外の産業界の方々より、最新の産業界の農業の取組事例もしくは経営指導方法について話を頂きました。

【先進農業者 講師】

講師名	プロフィール	対応日程・開催地域
<p>株式会社 生産者連合デコボン 代表取締役 井尻 弘 氏</p>	<p>【経歴】 1966年に愛媛県宇和島市の果樹農家に生まれる。静岡大学農学部農学科卒業後、愛媛県伊予三島にて農業改良普及員として愛媛県庁に入省、愛媛県大洲農業改良普及所を退職。その後、1994年に千葉県香取市にて、生産者連合デコボンを設立。国内外への農産物の宅配事業を展開。その後、研修生育成事業を開始し、10名以上の研修生を受入れる。2009年に株式会社オイシックスと共同事業として香港へのインターネット販売を開始。</p>	<p>2015年8月18日(火) 関東開催①</p>
<p>株式会社伊賀の里 モクモク手づくりファーム 会長 木村 修 氏</p>	<p>【経歴】 1987年に、三重県経済農業協同組合連合会を退職。農事組合法人 伊賀銘柄豚振興組合(後の伊賀の里モクモク手づくりファーム)を設立。直営農場と農産加工の各工房の運営のほか、年間3.4万人の来園者を誇るファクトリーファーム(農業公園)の運営、会員制の農産物の通信販売などにも携わる。</p>	<p>2015年9月15日(火) 近畿開催</p>
<p>農業生産法人 株式会社輝楽里 取締役総務部長 富永 政博 氏</p>	<p>【経歴】 7戸の農家が参加して法人化。130haの農場で農畜産物の契約栽培、生産物の加工や直売に取り組む。</p>	<p>2015年9月29日(火) 北海道開催</p>
<p>有限責任事業組合 エシカル・ラボ 満江 守加津 氏</p>	<p>—</p>	<p>2015年10月6日(火) 九州開催</p>
<p>有限会社平田観光農園 代表取締役 平田 真一 氏</p>	<p>【経歴】 広島県三次市にて15ha、りんごをはじめとした150品目の果樹栽培を中心とした観光農業及び農産加工、販売を展開。観光農園以外にも、若い農業者の新しい農業の形を広めている。経営理念は「自然の語らいとともに、四季を通じお客様に信頼の味をお届けし、夢のある新しい農業を目指します」。平成15年には観光カリスマ100選認定、平成16年には日本農業賞大賞を受賞、同年、農林水産祭天皇杯(園芸部門)受賞。研修講師や視察受入も積極的に行い、テーマは「観光農業について」「農産加工について」「6次産業の取り組み」「地域連携」「都市と農村の交流」「情報発信の方法」「栽培管理」等幅広く実施。弊社での講演実績多数。</p>	<p>2015年10月20日(火) 中国開催</p>
<p>株式会社 ピオファームまつき 代表取締役 松木 一浩 氏</p>	<p>【経歴】 1962年長崎生まれ ホテル学校卒業後 ホテル、レストランサービスの世界へ。主にフランス料理サービスを担当、90年渡仏しパリのニッコー・ド・パリに勤務。帰国後、銀座のフランス料理支配人を経て、恵比寿の「タイユヴァン・ロブション」の第一給仕長を務める。99年、有機農業の道に進むことを決意し栃木県での農業研修後、静岡県芝川町(現富士宮市)に移住。現在4ヘクタールの野菜畑で有機栽培を行っている。07年、富士宮市に野菜惣菜店「ピオデリ」をオープン、09年には「ピオフィールド1,000プロジェクト」として畑の中のレストラン「ピオス」をオープン。</p>	<p>2015年10月29日(木) 東海開催 2015年11月24日(火) 四国開催</p>
<p>農業生産法人株式会社 GRA 渡辺 周 様</p>	<p>—</p>	<p>2015年11月17日(火) 関東開催②</p>

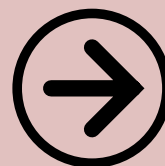
【産業界 講師】

講師名	プロフィール	対応日程・開催地域
<p>キユーピー株式会社 広報・CSR本部 部長 森 佳光 氏</p>	<p>【経歴】 役職：キユーピー株式会社 広報・CSR本部 本部長 出身地：千葉県 生年月日：1962年10月09日（現在51歳） 最終学歴：1987年3月 茨城大学大学院農学部研究科修士課程修了 略歴：1987年4月 キユーピー株式会社 入社 2011年10月 品質保証本部お客様相談室 室長 2013年7月 広報・CSR本部広報部 部長 2014年2月 広報・CSR本部 本部長</p>	<p>2015年8月18日(火) 関東開催①</p>
<p>ロート製菓株式会社 アグリファーム事業部 マネージャー 笹野 正広 氏</p>	<p>【資格・職位】 ロート製菓株式会社 アグリファーム事業部 マネージャー 兼 ハンサムガーデン株式会社 代表取締役 【経歴】 94年にロート製菓株式会社入社。 主に商品企画～メディア、プロモーション業務のマーケティング分野に長年従事し、 13年より経営管理、新規分野担当。15年より現職。</p>	<p>2015年9月15日(火) 近畿開催</p>
<p>株式会社 ライフコーポレーション 首都圏販売促進部主査 1級販売士 宮川 誠一 氏</p>	<p>【経歴】 1973年 関西大学 経済学部経済学科卒業 日興証券日本橋丸善支店営業課、(株)西友東大宮店衣料品課・兼鴨店衣料品係長、西友本部衣料品事業部バイヤー・チーフバイヤーを経て、(株)ライフコーポレーション 本社衣料品チーフバイヤー兼SVへ。販売促進部販売演出課長を経て、現在は販売促進部 主査。 農水省・厚生労働省フードガイド検討委員会委員（2005年）、日本スーパーマーケット協会販売促進委員会委員（2005年）、農水省消費安全消費者部屋懇談会委員（2006年）、(財)食品産業センター主催（農林水産省後援）国内農林水産業の6次産業化を推進支援する6次産業化プランナー育成講座講師（流通・小売業）（2011年、2012年）、千葉商工会議所販売士会理事（2013年）でも活躍。 【取得資格】登録講師一級販売士・中小企業診断士1次試験合格、食生活プランナー・衛生管理者・証券外務員 他</p>	<p>2015年9月29日(火) 北海道開催 2015年11月24日(火) 四国開催</p>
<p>出萌株式会社 代表取締役 岩橋 孝行 氏</p>	<p>【経歴】 35歳の時に脱サラし、学習塾を開講。2004年4月、出萌株式会社を設立。設立と同時に代表取締役に就任、現在に至る。</p>	<p>2015年10月6日(火) 九州開催</p>
<p>株式会社農業総合研究所 代表取締役 CEO 及川 智正 氏</p>	<p>【経歴】 昭和50年1月2日生まれ。東京出身 東京農業大学農学部農業経済学科卒業。 産業用ガス商社から農家（和歌山）へ転身。「日本野菜ソムリエ協会」グループ会社の関西支社長として活躍後、農家から高級八百屋の設立経営まで実践した経験を活かし、農産物創造ベンチャー企業「農業総合研究所」を設立。代表取締役兼 CEO に就任。起業5年で12億円の売上を達成する。テレビ、ラジオだけでなく新聞や雑誌などのメディアにも多数出演。全国を股に掛けた講演活動や農林水産省の委員も務める。趣味はタップダンス。 【兼任】NPO法人 アグリビジネスサポート 理事長、NPO法人 日本プロ農業総合支援機構 運営委員、東京農業大学非常勤講師</p>	<p>2015年10月20日(火) 中国開催 2015年11月17日(火) 関東開催②</p>
<p>現・株式会社テロワール・ アンド・トラディション・ ジャパン 代表取締役 元・一般財団法人食品産 業センター 振興部 主任 二瓶 徹 氏</p>	<p>【資格・職位】 東京家政学院大学非常勤講師 【経歴】 大学院で農学と社会学を専攻し、農水省所管法人にて、開発途上国への加工技術移転のODA、食品産業および異業種連携による食環境からの食育推進、EU型のGI制度を参考にした地域食品ブランド制度構築を担当。その後、食育や地域振興を異業種連携による「ソーシャル・ビジネスモデル」を産み出すプラットフォーム（法人）を設立するとともに、制度化した地域食品ブランド「本場の本物」を2015年開催の「ミラノ万博」出展に導き、プロモーションを手掛ける。 近年、フランスブルターニュ地方に軽工場建設プロジェクトを手掛けるとともに、フランスから名誉招待者として、現地にて講演等を行う。現在、経済産業大臣・農林水産大臣任命「ミラノ万博」公式サポーター、大学の非常勤講師を務めているとともに、NHKの番組に専門家として出演。 弊社実施の、農林水産省 平成25年度、平成26年度6次産業化支援人材育成研修会等開催のうち民間企業等派遣研修会、平成26年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援 指導者向け研修（経営指導力向上研修会）の講師としても活躍。 <所属団体での取組（主担当として従事、企画・立案・運営等を実施）> (1) 農林水産省補助事業関係 ・平成22年度「地域食品ブランド・育成管理対策事業」・・・地域食品ブランド表示基準制度の審査・認定、全国における地域ブランド確立研修会の開催および相談窓口の設置 ・平成22年度「農工商等連携促進対策中央支援事業」・・・食料産業クラスターにおける開発商品の売買マッチングサイト構築、製品開発事業者への専門家派遣 ・平成23年度「6次産業総合推進事業」・・・6次産業化プランナー候補者等を対象とした研修会開催 ・平成24年度「6次産業総合推進事業」・・・6次産業化プランナー候補者等を対象とした研修会開催 (2) 所属団体自主事業関係 ・「地方食品産業協議会全国会長会議・事務担当者会議」の開催 ・「全国食料産業クラスター協議会 総会・代議員会議」の開催 ・「優良ふるさと食品中央コンクール」審査・表彰 ・地域食品ブランド表示基準制度「本場の本物」審査・認定 <委嘱委員・所属紹介> ・農林水産省「食のモデル地域構築計画」検討委員 ・農林水産省「食材提供の場を活用した実践事業」検討委員 ・農林水産省「食育活動の全国展開委託事業」技術専門委員 ・水産庁「流通促進取組支援事業」評価委員 ・「本場の本物」ブランド推進委員会 事務局局長 ・一般社団法人すこやか食育エコワーク 理事 ・墨田区「食育推進会議」委員 ・農林水産省「フード・コミュニケーション・プロジェクト」アドバイザー ・農林水産省「マジごはん」審査委員 ・東京家政学院大学 非常勤講師 ・経済産業大臣・農林水産大臣任命「ミラノ万博日本館」公式サポーター</p>	<p>2015年10月29日(木) 東海開催</p>



第2章

研修実施レポート



【研修のプログラム・ポイント】

<強化研修>

1日目カリキュラム：体験型経営術実践 総合的な農業経営者能力の領域のブラッシュアップ

時間	所要時間	テーマ	内容
9:00～9:20	20分	1. オリエンテーション	・事務局連絡、会場案内 ・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ・講師自己紹介、アイスブレイク、グループ内での自己紹介
9:20～9:50	20分	2. イントロダクション	・ルール説明
9:50～11:20	90分	3. 体験型経営術実践①	・経営構想力を身につける（1人で農業経営をしていくうえでの能力の領域を認識し、自覚を養い、農家価値の創造とキャッシュフロー経営の本質を学ぶ）
11:20～12:20	60分	4. 農業経営のヒント	・体験型経営術実践①の結果を踏まえながらのポイント説明（損益分岐点とは、粗利に占める固定費比率は、マーケットシェアは等）
13:20～16:40	180分	5. 体験型経営術実践②	・経営構想力を身につける（1人で農業経営をしていくうえでの能力の領域を認識し、農家価値の創造とキャッシュフロー経営の本質、経営構想を策定する上で、何がボトルネックになるのかを認識）
16:40～17:40	60分	6. 農業経営のヒント、振り返り、まとめ	・ディスカッション形式で互いの経営分析・評価 ・体験型経営術実践①及び②の結果を踏まえながらのポイント説明（販売計画、生産計画、戦略的発想等）
17:40～18:00	20分	7. 研修総括	・研修総括、レポート作成

2日目カリキュラム：最新農業業界の経営分析

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～9:40	10分	1. オリエンテーション	・事務局連絡 ・タイムスケジュールの紹介
9:40～10:10	30分	2. 農業経営者機能力 講義	・農業経営者機能力とは何かを学ぶ ※前日振り返り含む
10:10～11:10	60分	3. 農業経営分析 ケーススタディ・講義①（事例検討）	・経営者機能視点からの経営分析 最新の農業ビジネスモデル（スタート例・規模拡大例・付加価値例・他産業からの農業参入例等）を使用。農業規模、作物選定、収穫量、売上、原価など、目標に対しての結果として定量を確認しつつ、定性であり、農業経営を自走・発展させていく上で重要な、戦略性・プロセス・選択・挑戦・ビジョンなどを、事業計画書を含めケーススタディとして学ぶ
11:10～12:10	60分	4. 農業経営分析 ケーススタディ・講義②（先進農業者取組事例）	・経営者機能視点からの経営分析 先進農業者を招聘し、取組事例、及び求める人材像（どのような農業経営指導を受けた人か）等の講義
13:10～14:10	60分	5. 農業経営分析実践演習（事例検討）	・農業経営分析実践演習（先進農業者の取組事例の検証・分析のグループワーク及び発表）
14:10～15:40	90分	6. 産業界 講義（産業界取組事例）	・産業界の方を招聘し、農業以外の産業界の、最新の農産業参入取組事例、もしくは産業界の経営指導方法・人事・教育制度（いずれか一方の場合あり）、また、産業界が求める人材像（どのような教育・農業経営指導を受けた人か）等の講義
15:40～17:40	120分	7. 経営指導実践に向けた検討 演習	・グループワーク「将来の地域農業のリーダーとして求められる人物像と農業経営における学ぶべきこと」（先進農業者や、農業以外の産業界はどのような学びを得た人物を求めているか、教育機関において農業経営について何を学ばせるべきかをグループワークで討議・発表する）
17:40～18:00	20分	8. 研修総括	・研修総括、レポート作成

3日目カリキュラム：魅力を感じる指導手法を学ぶ

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～9:35	5分	1. オリエンテーション	・事務局連絡 ・タイムスケジュールの紹介
9:35～12:00	145分	2. 経営者機能能力の実践手法①	・前日振り返り ・経営者機能能力の実践手法① 生産体制構築、マーケティング、セールスマネジメント、流通、調達、財務、支援ネットワーク構築等、経営者機能能力の実践手法の把握
13:00～13:45	45分	3. 経営者機能能力の実践手法②	経営者機能能力の実践手法①の続き
13:45～15:45	120分	4. 経営者機能能力の実践手法の指導・支援への応用	・経営者機能能力の実践手法の指導・支援への応用 独立就農、法人就農をする際に①②がどのように活用できるか、学生等への指導・支援の現場を想定しての落とし込みを実施
15:45～17:35	110分	5. 経営指導カリキュラム作成演習	・経営指導カリキュラム作成演習（3日間の研修を踏まえて、学生等に向けた、計画的な農業経営指導のカリキュラムを作成するグループワーク）
17:35～18:00	25分	6. 研修総括	・研修総括、レポート作成、アンケート記入

<ブラッシュアップ研修>

1日目カリキュラム：経営指導力の定着、及び実践状況共有・課題抽出・改善へ


時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～10:00	30分	1. オリエンテーション	・事務局連絡、会場案内 ・研修の目的、タイムスケジュールの紹介 ・講師自己紹介、アイスブレイク、グループ内での自己紹介
10:00～10:45	45分	2. 強化研修振り返り	・強化研修の内容を今一度整理して振り返る講義
10:45～11:45	60分	3. 経営指導力定着講義及び演習①	・経営指導力の定着を図る講義及び演習①：農業経営を指導する教育手法の知識・ノウハウ・実践力で重要となる事項についてさらなる定着を図る講義及びワークショップ
12:45～13:45	60分	4. 経営指導力定着講義及び演習②	・経営指導力の定着を図る講義及び演習②：農業経営を指導する教育手法の知識・ノウハウ・実践力で重要となる事項についてさらなる定着を図る講義及びワークショップ
13:45～15:15	90分	5. 現状報告・共有 演習	・現状報告・共有のグループワーク（強化研修受講後、指導の現場にてどのように経営指導を実践してきたか、グループワークにて現状報告・共有を行う）
15:15～17:45	150分	6. 各自の課題と事例検討、改善方法 演習	・各自の課題と事例検討、改善方法のグループワーク（現状報告・共有から見えてきた各自の課題をシェアし、それに対して、どのように改善すべきか、グループワークにてアイデアを出し合う。また、上記において、多くの受講者が抱える課題を事例として講師により抽出し、改善策を講師を含めて検討を行う）
17:45～18:00	15分	7. 研修総括等	・研修総括、レポート作成、事務局連絡

2日目カリキュラム：農業経営指導カリキュラムのブラッシュアップ、次なる実践へ

時間	所要時間	テーマ	内容
9:30～9:40	10分	1. オリエンテーション	・事務局連絡 ・タイムスケジュールの紹介
9:40～11:20	100分	2. 経営指導カリキュラム ブラッシュアップ演習	・経営指導カリキュラムブラッシュアップ演習及び発表 (昨日の研修を振り返りながら、強化研修のグループワークで 作成した農業経営指導のカリキュラムをブラッシュアップする 形で、自分が担当するクラスに対する、農業経営指導カリキュ ラムをセルフワークで作成及び発表)
11:20～12:05	45分	3. 行動指針 講義	・講義 2日間のグループワークを踏まえて、経営指導従事者として、再 度現場に戻ってどのように農業経営指導をすべきか、講師より スキル・手法・マインドのセット、計画等へアドバイスをを行う。
12:05～12:30	25分	4. 研修総括等	・研修総括、レポート作成、事務局連絡

【募集ツール】

【使用テキストより一部抜粋】

(参考) キャッシュフロー：Cash Flow(CF) 

※キャッシュ：現金(手元現金 & 普通預金等の要求支払預金)及び
現金同等物(短期定期預金、譲渡性預金等)

- ・キャッシュフロー
 - 広義：現金収支の管理、すなわち資金繰り管理を指す
 - 狭義：現金ベースの収益(現金利益)を指す

$CF(\text{現金利益}) = \text{会計上の利益} + \text{減価償却費等非現金費用}$

- ・企業経営における現金利益(CF)の重要性
 - 発生主義の会計上利益は現実の現金利益とは乖離
 - 現金利益こそが企業経営上最も重要視される概念！**




損益分岐点

1. 損益分岐点


$$\text{固定費} \div (1 - \text{変動費率})$$
(参考) 1 - 変動費率 は限界利益率
2. 損益分岐点比率
 ① 損益分岐点比率は損益分岐点と現状売上高と比べる

$$\text{損益分岐点比率} = \text{損益分岐点} \div \text{現状売上高}$$
(参考) 経営安全率 = 1 - 損益分岐点比率
 ② 損益分岐点比率の目安
 ・60%以下: 超優良
 ・80%以下: 優良
 ・90%以下: 普通
 ・90%~100%: 危険水域
 ・100%以上: 赤字経営



利益獲得のポイント

1. 損益分岐点を把握
 ① 固定費を吸収した損益分岐点を把握、それ以上の売上高を目指す
(損益分岐点を超えれば付加価値(限界利益)はすべて利益)
 ② 着眼大局の思想
2. 値決め(売価設定)は企業業績の原点
 ① 原価管理は利益管理そのもの! 原価計算は製品毎に厳格に!
(1銭もおろそかにできない)
 ② 諸経費の削減額はイコール利益増加額
 ③ 着手小局の思想



要諦: 着眼大局! 着手小局!

3. グリーンメッセージのめざすところ

食の外化(中食・外食) ⇒ 加工・業務用向け野菜需要の拡大
 ライフスタイルと社会構造の変化 ⇒ カット野菜マーケットの急拡大

野菜のキュービー

《野菜のキュービー》
取り組み強化

野菜をもっと食べましょう
~1日350g以上が目安~

JA全農

国内生産基盤の
強化と安定化

国産原料の使用量拡大による
「元気な産地づくり」

グループ食材との連携 契約産地づくり

加工・業務用野菜を通じて国産野菜の消費を拡大

株式会社 グリーンメッセージ

アグリファーム事業の目指すもの

食は身体を作る源であり、健康の源になる

- 安心・安全は当たり前、美味しいプラス体に良い食材を提供
- 身体に良い食材についての情報を送りだし、体験や学びの場の提供
- 癒しの空間に於いて、身体を浄化・健康にするプログラムの提供
- 生産の栽培事業にも取り組んでいます。




インスタマーチャンダイジング

店頭での顧客ニーズ適合・売場スペース当たりの販売力向上

ISM

インスタプロモーション
(顧客意識に適合)

スペースマネジメント
(売場スペース効率)

価格主導型インスタプロモーション(チラシ)

非価格主導型インスタプロモ(テーマP)

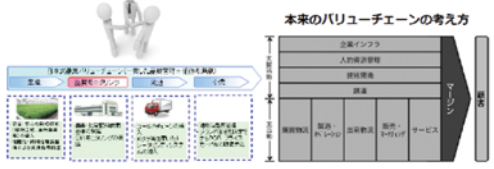
フロアマネジメント(ゾーニング・レイアウト)

シェルフマネジメント(棚陳列)

10-3 サプライチェーンとバリューチェーン

農業分野でのバリューチェーンの考え方

- ◇作り手の想い・付加価値価値・消費者満足の全体最適
- ◇参加プレーヤー相互の関係性での相乗効果
- ◇小売店や飲食店による川上川下連携型バリューチェーン
- ◇観光・医療・福祉などの異業種と農業のバリューチェーン



Copyright © 2015 farmersforest.co, Ltd

11-3 指導カリキュラムへの応用

指導カリキュラムへの応用

- ◇基本論点をベースにした個別具体的な応用能力を想定する
- ◇年齢要件、就農経験、レベルに応じて指導の重みや強弱が変わる

研修年	研修	研修	研修の目的
1年次	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識
2年次	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識
3年次	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識	1. 就農者の基礎知識 2. 就農者の基礎知識 3. 就農者の基礎知識 4. 就農者の基礎知識

出所) 千葉県女性農業者研修カリキュラムより

Copyright © 2015 farmersforest.co, Ltd

3-3 経営管理能力

組織を動かすための経営の階層構造

組織を動かすための準備・段取り→Plan)

ビジョン

3年~5年先のあるべき姿

目標

定量化(数値化)された具体的な目標

戦略

目標達成するための手段と組織の動かし方

計画

やるべき事の洗い出しと時間軸・役割分担

管理

業務

実行と全体調整 (Do→Check→Action)

出所) 株式会社コンセルタイングループ作成資料より

Copyright © 2015 farmersforest.co, Ltd

【研修において、受講者にとって 重要と思われたポイントについて】

■企業を経営するという点で企業理念の重要性や財務をしることが経営には重要である事や、農業者にとって経営を理解することがこれからの農業には必要であることを理解することが重要であること。指導する側としてこの分野の知識を習得し指導することの大切さについて重要だと考える。

■指導計画書については、指導方針からの具体的なカリキュラムへの落とし込みができ、現実的な計画書が作成できたと考える。

■経営の戦術論の講義も含めて、具体的なカリキュラムへのイメージが湧いたと思う。

■経営の視点を学ぶことと指導者として自身に必要なスキルと習得方法を学ぶ。

■経営の重要点を再度理解し、実際の教育現場・指導現場にどのように活用するかの理解を深くすること。また、受講者が実際に業務の中に取り組むための問題点をあぶり出し、より効果的な活用を促すためにどのような対策を講じればよいかを実際の受講者の体験を元に共有すること。



【研修の結果、得られたものについて】

■経営に関する知識の初歩的な部分と重要性。シミュレーションによる講義で経営のイメージをつかめた。1次産業が直面している問題点や業界の動向と世界の動きなどに対する考え方。農業のビジネス化とその心構え。コミュニケーションを取る事についての自身の心構え

■先進農業者、農業に参入する産業界の両代表の講義について、事前に経営戦略など捉えるべき視点・聞き方のレクチャーを行い、両講義の後に分析を含めた事後整理を行ったことで、持つべき能力の抽出が効果的に行えたという意見が多かった。

■今までのカリキュラムや支援のあり方と、整理された能力と対応するカリキュラムにはかなりのギャップがあることが受講者と共有できた。

■経営の視点と財務の見方、決算と決算書の見方、支援者に対する指導の方法とモチベーションを高くするための手法、指導者としてのリーダー育成の方法と考え方。

■2日目は戦略論を中心にした講義であったが、ケーススタディを通して体系的な理解が得られたと思う。

■各受講者の業務上の位置づけで、取り組み方が大きく違うことが理解できたこと。業務の違いによる受講内容の解釈の違いを共有できたこと。経営の基礎について再確認できたこと。

■体験型経営術を活用した財務入力に関しては、楽しみながら財務を学ぶことができるため、計数感が苦手な受講生であってもある程度のレベルまでの理解が可能になるため、こうしたツールが身近にあると良いと感じる。

【受講者の研修での様子について】

- 研修期間を通して積極的な発言と、分からない事についての質問や疑問点を率直にお話し頂けたと思う。
- 受講者同士の情報交換や講義内容についての質問もあり充実した様子であった。
- ワークショップでは活発な意見交換がなされ、一人一人のモチベーションが高い研修であった。
- 普及指導員の方と農業大学校の教員の方との交流がスムーズに行われていた。受講者同士の意見交換や情報交換が行われた。最終日の感想では財務の事や指導について理解して頂き今後の指導について、どのような考え方と指導方法を実践するかを宣言して頂いた。
- 3日間を通して、受講者の理解レベルは高かったと思われる。
- 受講者は熱心に取り組み、学習意欲が高く、研修終了後の懇親会（1.5次会）で、今後の自己の成長の目標を話していたことが印象強いです。
- 受講者全員が各自の問題点について解決し、講義で得られた知識をどのようにしたら活用できるかを議論し解決しようとしていた。さらに、農業メンター実践研修会の紹介をしたところ、非常に興味を持っていた。

【気付いた点について】

- 今回は参加人数が少なかったため時間配分が難しく、また予定していたワークについても変更せざるを得なかった
- 参加者同士のコミュニケーションもあり、ワークを通じて打ち解けた雰囲気になり非常に良かったと思うが、初日の時間配分で後半駆け足になり若干もの足りない感じになった
- 業務の内容によって講義の最終的な落とし込みの着地点が違う場合あり。



【本研修に関して課題と 今後の改善アイデア】

■経営分析などについても簡単なシミュレーションで体験して頂けると良いと思う。例えば、現在経営されている農産物売り場などの映像を見せて、その経営を読み取る、農産物売り場などの経営上どのような不備を感じるかなどのプレストを通じて研修があればと思う。

■初日の体験型経営術について、ベースは工業のため、農業に特化した体験型経営術の制作ができれば尚良いと思われる。

■ワークと座学の時間配分。理解度を深めるためワークについての内容を精査するとさらに良いと思う。

■受講者の業務内容に対応した最終成果物フォームなどを数種類準備できればと思う。

■ターゲットを1事業年度前の受講者を対象としたブラッシュアップ・レベルアップを目的とした研修を実施することも効果的と考える。個別に希望された方に対して相談に応じる形で研修を実施するのも良いのではと思う。

■宮崎農業大学校での事例を参考に、農業大学校を核にした農業大学校・農業高校・普及指導員向けのセミナーとして研修を行っても良いと思う。さらに講義の内容として実際に授業や指導の役に立つテクニックだけではなく、実際の授業や指導の現場で使える資料の提供や注意点などを指導するのも良いと思う。また、農業高校や農業大学校のカリキュラムにリンクするような研修の今後の提案の必要性も少々感じる。



第3章

参加者アンケート調査結果



本事業で実施した経営指導力実践研修会の成果を把握するため、参加者アンケートを実施しました。その結果を第3章にて示します。

参加者アンケートの実施概要

【アンケート実施の狙い】

本研修の狙いとして掲げた、「農業を経営する」という総合的な農業経営の指導を意識した上で、経営者能力の再認識と各必要領域の能力向上を目指し、研修ツールとして、体験型経営術を利用した総合的な農業経営者能力の領域の再確認と経営実践をおこない、経営構想を策定する上で、何がボトルネックなのかを認識し、より高いスキルの習得を目指して自己啓発へとつなげ、農業経営価値の創造とキャッシュフロー経営の本質を学び、経営の本質を再認識し学んだ後、最新農業情報からの経営分析力の向上を目指す研修を実施し、指導のレベルアップ、且つ、生徒の理解が進むような指導ができるような内容で、知見を広げると同時に、指導者が指導対象者に対する指導で活用できる指導技術・手法を学べる内容とし、この研修を受講することにより、最新の農業経営の情報収集ができ、且つ、指導の現場ですぐに使える研修とし、経営指導力の強化を図るものとする」ことに対し、参加者全員に対するアンケート調査を実施しました。

その結果を示します。

【調査対象・方法等の概要】

■調査対象者：各開催地の強化研修を3日間とも修了した対象者：78名

(内訳：農業大学校 32、農業高校 0、地域農業教育機関 7、自治体職員(農業関係) 34、JA職員 0、地域農業支援団体 0、農業者 2、その他 3)

■調査方法：各開催地の強化研修毎、研修最終日(3日目)にアンケート票を配布し、回収しました。

■調査日：2015年8月19日(水)、2015年9月16日(水)、2015年9月30日(水)、2015年10月7日(水)、2015年10月21日(水)、2015年10月30日(金)、2015年11月18日(水)、2015年11月26日(木)

■回収数：72名(回収率：92.3%)

平成 27 年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援2
指導者向け研修 (1)

農水省・経営指導力実践研修会 最終日アンケート

アンケート回収件数 **72 件**

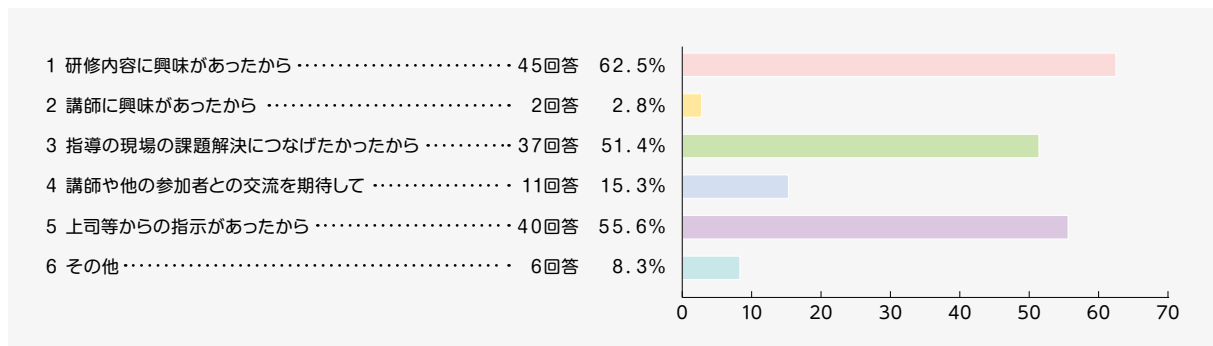
研修期間・実施場所

日程	会場	回収件数
2015 年 8 月 17 日～19 日	東京会場	2 件
2015 年 9 月 14 日～16 日	大阪会場	12 件
2015 年 9 月 28 日～30 日	北海道会場	4 件
2015 年 10 月 5 日～7 日	福岡会場	14 件
2015 年 10 月 19 日～21 日	岡山会場	6 件
2015 年 10 月 28 日～30 日	愛知会場	15 件
2015 年 11 月 16 日～18 日	東京会場	14 件
2015 年 11 月 24 日～26 日	香川会場	5 件
計		72 件

【研修参加の目的や実施時期・期間】

問 1 研修に参加された動機は何ですか。(複数回答可:3 つまで)

<全体>



(理由・コメント)

6 その他 6回答 (うち3回答 記述あり)

1. 情報収集
2. 国庫事業の必要内容のため
3. 今年度から兼務として経営を担当することになったため

<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	2	100.0
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	2	100.0
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	0	0.0
5: 上司等からの指示があったから	2	100.0
6: その他	0	0.0

2015年9月14日～16日 大阪会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	8	66.7
2: 講師に興味があったから	1	8.3
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	6	50.0
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	2	16.7
5: 上司等からの指示があったから	6	50.0
6: その他	1	8.3

2015年9月28日～30日 北海道会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	1	25.0
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	2	50.0
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	0	0.0
5: 上司等からの指示があったから	3	75.0
6: その他	0	0.0

2015年10月5日～7日 福岡会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	10	71.4
2: 講師に興味があったから	1	7.1
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	6	42.9
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	4	28.6
5: 上司等からの指示があったから	3	21.4
6: その他	2	14.3

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	5	83.3
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	4	66.7
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	0	0.0
5: 上司等からの指示があったから	3	50.0
6: その他	1	16.7

2015年10月28日～30日 愛知会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	9	60.0
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	7	46.7
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	2	13.3
5: 上司等からの指示があったから	10	66.7
6: その他	1	6.7

2015年11月16日～18日 東京会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	8	57.1
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	9	64.3
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	3	21.4
5: 上司等からの指示があったから	10	71.4
6: その他	1	7.1

2015年11月24日～26日 香川会場

Q1	回答数	割合(%)
1: 研修内容に興味があったから	2	40.0
2: 講師に興味があったから	0	0.0
3: 指導の現場の課題解決につなげたかったから	1	20.0
4: 講師や他の参加者との交流を期待して	0	0.0
5: 上司等からの指示があったから	3	60.0
6: その他	0	0.0

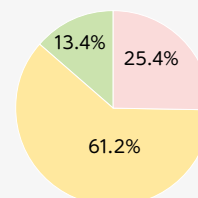
問2 実施時期はいかがでしたか。

<全体>

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	17	25.4
2: ちょうどいい	41	61.2
3: もっと遅い時期がよい	9	13.4

問2 実施時期はいかがでしたか。

- 1: もっと早い時期がよい
- 2: ちょうどいい
- 3: もっと遅い時期がよい



<会場別>

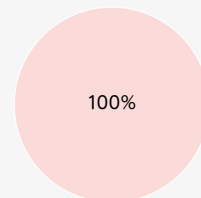
2015年8月17日～19日 東京会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	2	100.0
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	0	0.0
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	0	0.0
	全国平均13.4%	

問2 実施時期はいかがでしたか。

- 1: もっと早い時期がよい
- 2: ちょうどいい
- 3: もっと遅い時期がよい

**問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答2)**

1. 7月下旬～8月上旬(勤務先の学校の夏季休業中)
2. 6～7月

問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答2)

1. 特になし
2. 11～12月

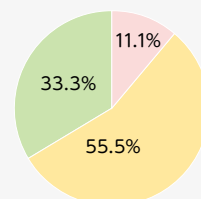
2015年9月14日～16日 大阪会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	1	11.1
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	5	55.5
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	3	33.3
	全国平均13.4%	

問2 実施時期はいかがでしたか。

- 1: もっと早い時期がよい
- 2: ちょうどいい
- 3: もっと遅い時期がよい

**問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答8)**

1. いつでもいい
2. 12～1月
3. 今年度だけの事情であるが、カリキュラム立案前に。7月頃に受講したかった
4. 特に希望の時期はありません
5. 9月以外。9月は普及指導員が参加するには当県では農繁期なので
6. 11月頃または2月頃
7. 8月～11月
8. 10月～11月

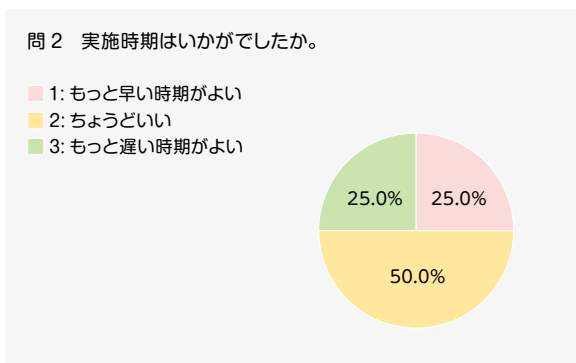
問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答11)

1. 1～3月 (2回答)
2. 農家さんが忙しい時期
3. 春
4. 4～6月と2～3月
5. 3～5月
6. 4～5月と8月末～10月
7. 4月中旬～5月上旬、8月下旬～9月下旬
8. 3月、4月
9. 4・5・7・12・1・2・3月
10. 4・5月、1月～3月

2015年9月28日～30日 北海道会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	1	25.0
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	2	50.0
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	3	25.0
	全国平均13.4%	



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答2)

1. 1月、2月
2. 7～8月頃

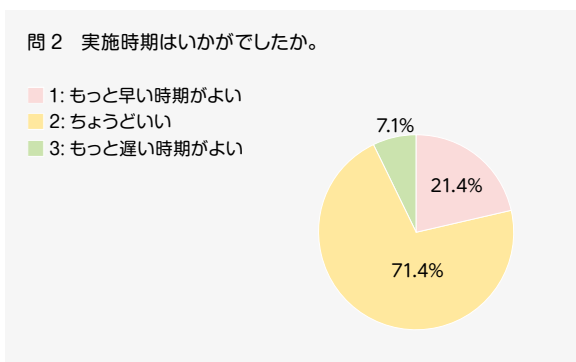
問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答4)

1. 4～6月と9～11月
2. 3～8月
3. 9・10月、4・5月
4. 7・8月頃

2015年10月5日～7日 福岡会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	3	21.4
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	10	71.4
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	1	7.1
	全国平均13.4%	



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答7)

1. 10月
2. 7月、8月
3. 10月上旬頃
4. 1～3月
5. 8月
6. 10月～11月
7. 8月～9月中旬

問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答8)

1. 12・1・2月
2. 5～8月 果樹の育成期間で技術指導など忙しい
3. 9月
4. 9月、11月
5. 年末から年始(農家の申告準備時期)
6. 9～10月
7. 4～9月、3月
8. 9月下旬～1月上旬

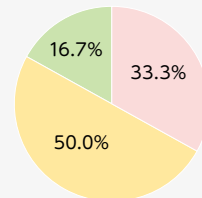
2015年10月19日～21日 岡山会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	2	33.3
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	3	50.0
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	1	16.7
	全国平均13.4%	

問2 実施時期はいかがでしたか。

- 1: もっと早い時期がよい
- 2: ちょうどいい
- 3: もっと遅い時期がよい



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答3)

1. 農繁期を除いた時期
2. 5月～9月
3. 夏ごろ

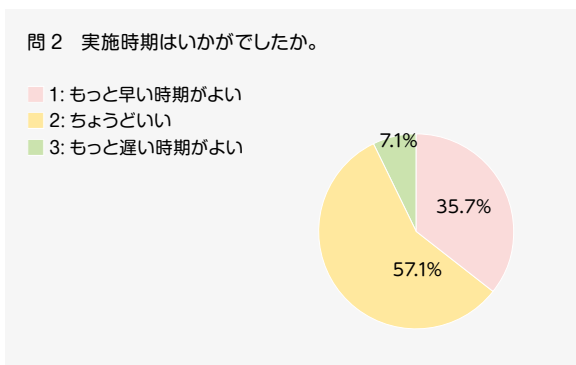
問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答5)

1. 9～10月
2. 7～8月
3. 11～3月にかけて
4. 4月・1月・3月
5. 11月以降

2015年10月28日～30日 愛知会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	5	35.7
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	8	57.1
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	1	7.1
	全国平均13.4%	



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答9)

1. 9月
2. 5月～6月
3. 8月
4. この時期がいい
5. 7～8月が農閑期なので、その時期が良い
6. 8・9月 学生が夏休みのため
7. 業務の都合に合わせて参加出来るような日程の開催地にさせていただきました
8. いつでもいい
9. 7～8月、2～3月

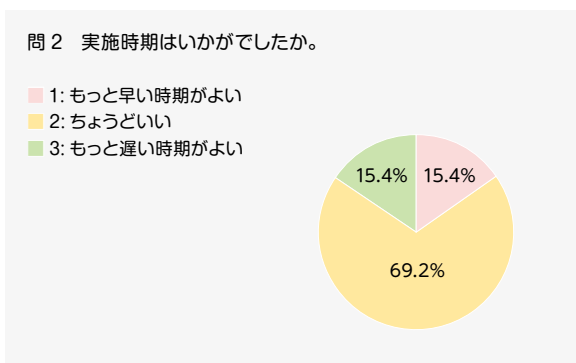
問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答11)

1. 4・5月、12・1・2・3月
2. 4～5月、2～3月。農大ですの
3. 4月、1～3月
4. 4～9月
5. 4～6月、9～10月
6. 業務の都合による
7. 12月以降
8. 5月、12月
9. 1～3月
10. 9～2月
11. 12月～4月

2015年11月16日～18日 東京会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	2	15.4
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	9	69.2
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	2	15.4
	全国平均13.4%	



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答12)

1. 春(5~6月)
2. 年度はじめ、年度末以外
3. 秋から冬にかけて
4. 第1回に参加したかったが、日程の告知から開催の期日が短くて都合できず、第2回に参加しました。日程告知を早めにご希望の時期にしたいです
5. ちょうどいい
6. いつでも
7. 11月中旬以降
8. 12月上旬
9. 3月頃
10. カリキュラムの関係で11月参加であったが、7~8月の夏期休暇期間などの時期が参加しやすいかと思う。
11. 北海道での開催を11月にしていただけると、更に参加しやすかった
12. 今年のように複数回企画していただければ都合のいい時に参加できると思います

問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答13)

1. 2回答/4~6月
2. 年度はじめ、年度末
3. 4月~10月、2月~3月
4. 9月・10月
5. 年度初めや年度末
6. 農繁期(夏~秋)は、栽培実習などのカリキュラムで多忙になるため
7. 3月初旬、5月下旬~6月上旬、11月20~23日
8. 4月・7月・10月・11月・3月ですが、担当科目でかなりばらつくと思います
9. 4月や3月は出来れば回避してほしい
10. 作物が生育している期間は難しい(4月~10月)
11. 当カレッジで11月までは主な作物の栽培時期であるから
12. 年度始め、年末年始、年度末、11月、12月

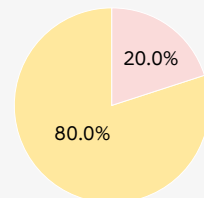
2015年11月24日~26日 香川会場

問2 実施時期はいかがでしたか。

Q2	回答数	割合(%)
1: もっと早い時期がよい	1	20.0
	全国平均25.4%	
2: ちょうどいい	4	80.0
	全国平均61.2%	
3: もっと遅い時期がよい	0	0.0
	全国平均13.4%	

問2 実施時期はいかがでしたか。

- 1: もっと早い時期がよい
- 2: ちょうどいい
- 3: もっと遅い時期がよい



問3-1 実施時期はいつ頃がご希望でしょうか。(有効回答3)

1. 9~10月
2. 8月
3. 丁度良い

問3-2 実施時期で、参加が難しい時期はいつ頃でしょうか。(有効回答8)

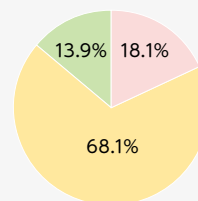
1. 行事、授業のある日、多い時期
2. 4月～7月、9月～10月、12月～3月
3. 6月・7月
4. 5月～8月
5. 7～9月、11月上旬

問4 実施期間(2日間)はいかがでしたか。

Q4	回答数	割合(%)
1: 短かった	13	18.1
2: ちょうどいい	49	68.1
3: 長かった	10	13.9

問4 実施期間(2日間)はいかがでしたか。

- 1: 短かった
- 2: ちょうどいい
- 3: 長かった



<追記意見>

(回答1の方)

1. 内容的にはもう1日程度あったほうが良いと思います
2. 1日目を2日間に渡って行きたい
3. もっと時間をかけてじっくり聞きたかった
4. 今回の内容では。職場を空けるのは3日が限度ですが

(回答2の方)

1. 1日目を2日間に渡って行きたい

(回答3の方)

1. 当県からは初日開始時間をもう少し遅いと前泊しなくてよくなります

【研修の実施体制等の評価】

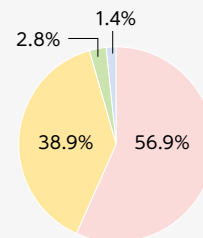
問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

<全体>

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	41	56.9
2: やや満足した	28	38.9
3: どちらともいえない	2	2.8
4: あまり満足していない	1	1.4
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



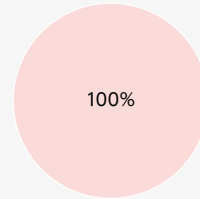
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	2	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

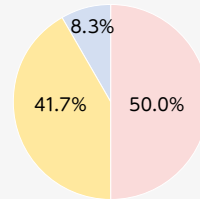


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	6	50.0
2: やや満足した	5	41.7
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	1	8.3
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

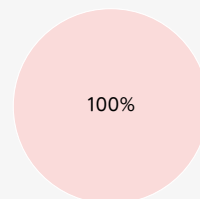


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

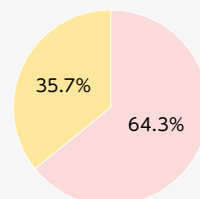


2015年10月5日～7日 福岡会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	9	64.3
2: やや満足した	5	35.7
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

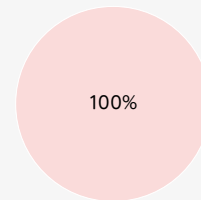


2015年10月19日～21日 岡山会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	6	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

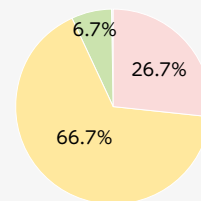


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	26.7
2: やや満足した	10	66.7
3: どちらともいえない	1	6.7
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

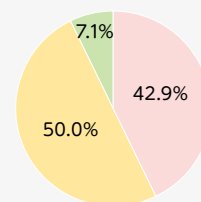


2015年11月16日～18日 東京会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	6	42.9
2: やや満足した	7	50.0
3: どちらともいえない	1	7.1
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

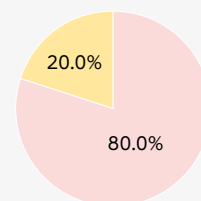


2015年11月24日～26日 香川会場

Q5-1	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	80.0
2: やや満足した	1	20.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-1 ご参加いただいた研修を全体として評価した場合に当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

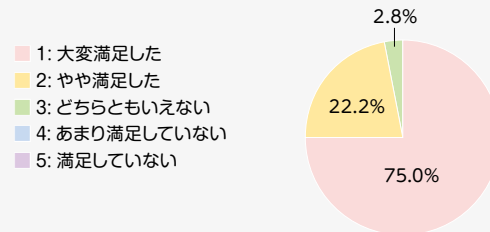


問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。

<全体>

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	54	75.0
2: やや満足した	16	22.2
3: どちらともいえない	2	2.8
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。

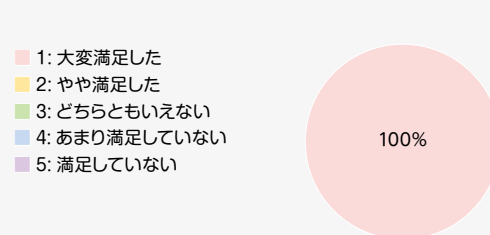


<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	2	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

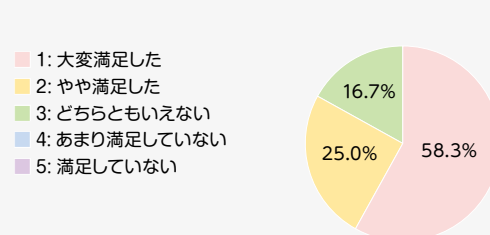
問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。



2015年9月14日～16日 大阪会場

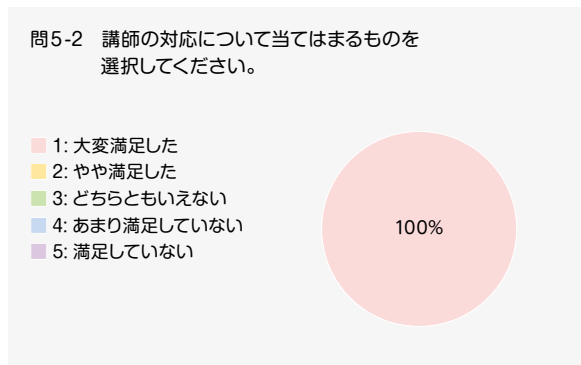
Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	7	58.3
2: やや満足した	3	25.0
3: どちらともいえない	2	16.7
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。



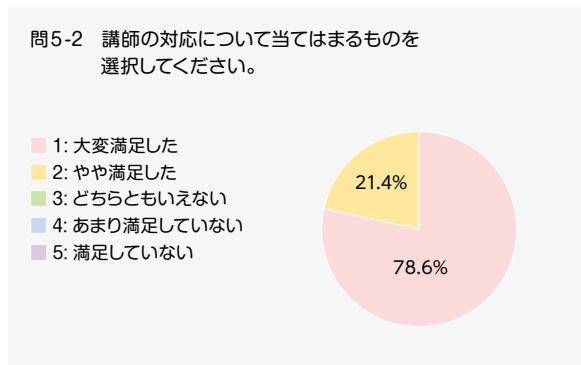
2015年9月28日～30日 北海道会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0



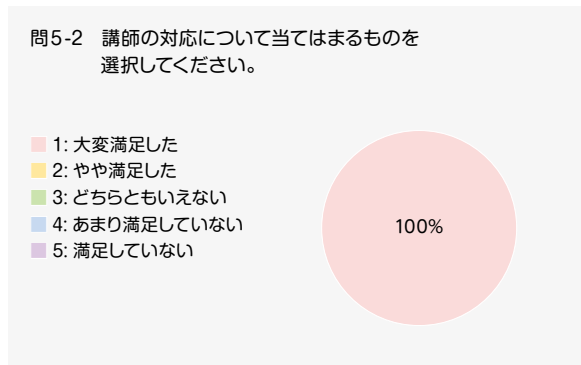
2015年10月5日～7日 福岡会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	11	78.6
2: やや満足した	3	21.4
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0



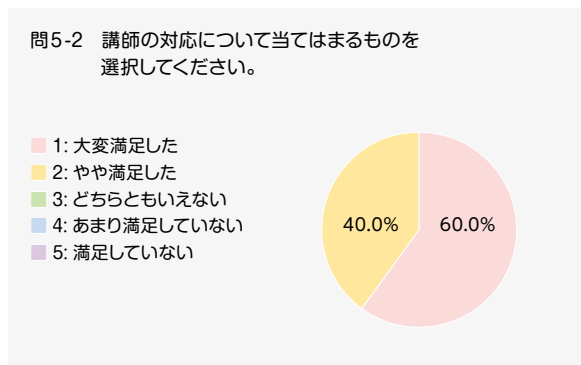
2015年10月19日～21日 岡山会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	6	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0



2015年10月28日～30日 愛知会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	9	60.0
2: やや満足した	6	40.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

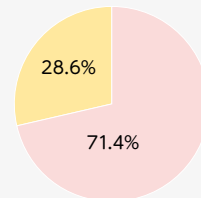


2015年11月16日～18日 東京会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	10	71.4
2: やや満足した	4	28.6
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

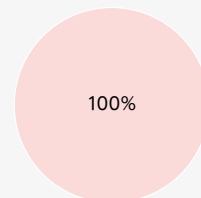


2015年11月24日～26日 香川会場

Q5-2	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	5	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-2 講師の対応について当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

- 講師の先生方(特に四元先生)から非常に丁寧に経営のこののみならず、仕事に対する考え方など、幅広く教えていただくことができたため。
- 講師の知識が豊富で、話が面白かった。

2015年9月14日～16日 大阪会場

- 満足できた人も出来なかった人もいた。
- 講義内容に加え、講師の経験談はどれも貴重な内容でよかった。
- 実例をまじえての話が聞けた。
- よく理解できたので。
- モクモクファームの話は感銘をうけました。
- 当初の想定とは違ったが、参考になる考えが非常に多かった。
- 各方面からの講師の農業経営の話が聞けた。経営指導者およびリーダーとしての心がけの新しい言葉を聞くことが出来た。
- ゲームを取り入れた内容が面白く、また少し経営を実感できた。視野の広いお話を聞け良かった。
- 有益な情報が得られ、熱心に対応してもらった。
- 時間的におした時もあったが、丁寧に対応していただきました。

2015年9月28日～30日 北海道会場

- とにかく難しい事柄であっても、平易な言葉で話してくれたので。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 時間の配分を改善してもらいたい。
2. スケジュールがある程度計画に沿っているとよりよかった。内容的には大変満足しています。
3. 良い内容でした。
4. 幅広い話を聞かせていただきありがとうございました。
5. 今まで聞いたことの無い内容でとても勉強になりました。
6. とても興味深く聞きました。内容も分かりやすかった。普及現場でも実践できる内容もありよかった。
7. 理解しやすく、楽しかったから。
8. 内容が濃く3日間では足りなかった。
9. いつも聞けない内容だった。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 説明が分かりやすく、今後の業務に活かせる内容だった。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. それぞれの目的にあった講師とそれをとりまとめてくれる講師の先生が指導してくれたため。
2. 分かりやすかった。適時休みをとってもらえ集中できた。
3. 説明や資料が丁寧でした。
4. 分かりやすく説明してもらった。
5. 数字の見方や、農産物の売り方など、いつもと違う話が聞けたため。
6. 講師の方の話が分かりやすかった。
7. 私のモチベーションをものすごく上げてくださいました。ありがとうございます。
8. 非常にていねいに講義していただき、話は頭に入りやすかった。
9. 実習があると自分が考えることが出来る。
10. 2日目のプログラムは経営指導力実践研修という目的からやや不要だと思う。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 直接、農業経営を実践されている講師の方々から受けることができ、貴重な時間になりました。
2. 非常に分かりやすく指導いただいたため。
3. 具体的な事例を出して、事例の現実的なところも話してくれた。
4. 1日目:ゲーム感覚で経営を疑似体験できるのはとても良かった。他の研修生と馴染むのにも役立った。2日目:全国でも有数の経営者(または幹部)の貴重な話が聞けて、非常に参考となった。3日目:講師の広い知見から、また経営者としての立場からも分かりやすい経営の説明を聞くことが出来た。
5. 先生もゲストスピーカーも話が大変興味深かった。それぞれが個性的で独特な背景を持っていて、バラエティにとんだ話を聞くことができた。
6. 話が聞きやすかったし、説明も分かりやすかったから。
7. 知識不足での参加であったが、基礎から講義いただき理解を深めることができた。
8. 講師の声が聞き取りにくいときがあり、また、方言などで意味の分かりにくい面のある講師がいた。
9. たくさん情報が詰まっていた講義だったが、とても分かりやすく伝えていただいたので
10. 熱心に支援していた。
11. とても丁寧な口調で、かえってこちらが恐縮するほどでした。
12. 石倉氏、松本氏のお二人の豊富な知識と指導力および熱い情熱が伝わりました。特別講演の(株)農業総合研究所の及川氏の夢と希望と実践に勇気付けられました。

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 誠実な姿勢に好感をもった。
2. 分かりやすい研修でした。質問も丁寧に答えていただきました。
3. 話が上手く分かりやすかった。
4. 丁寧に説明してくれた。
5. とても参考になったが、私の能力では、もう少しゆっくりしてほしい

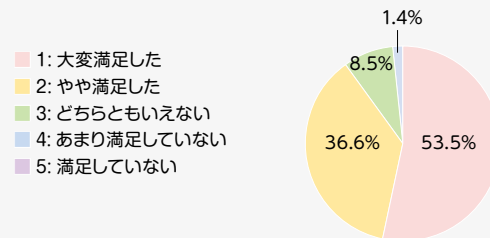
問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。

<全体>

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	38	53.5
2: やや満足した	26	36.6
3: どちらともいえない	6	8.5
4: あまり満足していない	1	1.4
5: 満足していない	0	0.0

※回答無が1名いるため分母が71になります

問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。

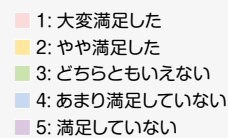


<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	2	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

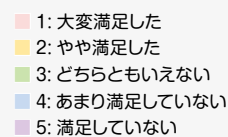
問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。



2015年9月14日～16日 大阪会場

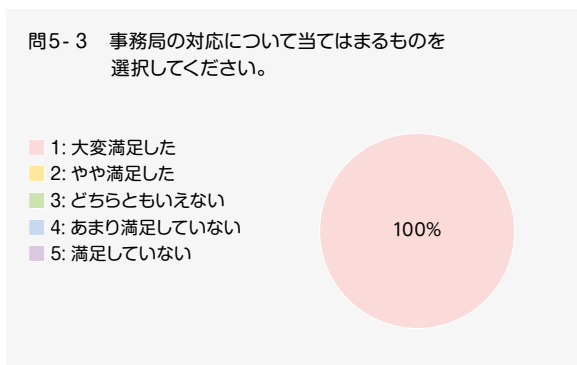
Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	0	0.0
2: やや満足した	8	66.7
3: どちらともいえない	3	25.0
4: あまり満足していない	1	8.3
5: 満足していない	0	0.0

問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。



2015年9月28日～30日 北海道会場

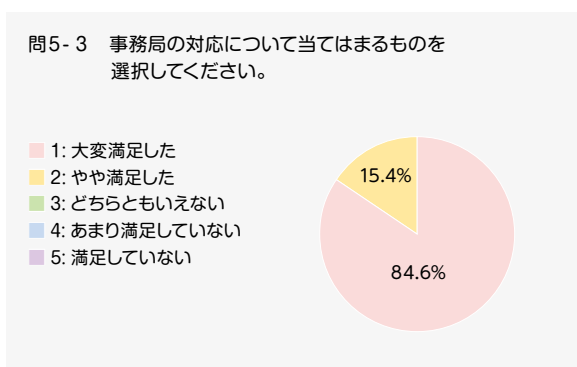
Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0



2015年10月5日～7日 福岡会場

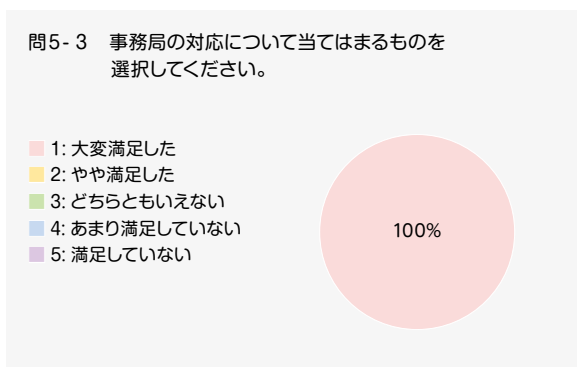
Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	11	84.6
2: やや満足した	2	15.4
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

※回答無1



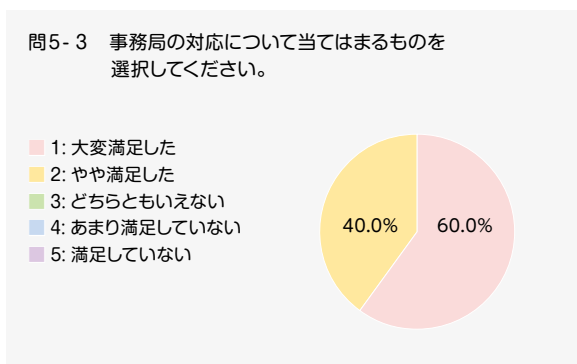
2015年10月19日～21日 岡山会場

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	6	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0



2015年10月28日～30日 愛知会場

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	9	60.0
2: やや満足した	6	40.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

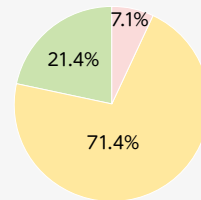


2015年11月16日～18日 東京会場

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	1	7.1
2: やや満足した	10	71.4
3: どちらともいえない	3	21.4
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

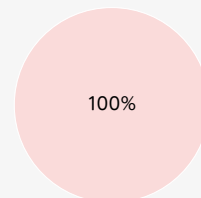


2015年11月24日～26日 香川会場

Q5-3	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	5	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問5-3 事務局の対応について当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 研修期間中、非常に丁寧なご対応をしていただいたため。
2. 気配りが良かった。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. セキュリティで出入り制限。
2. やむを得ないとはいえ、ビルのセキュリティ関係はもっと柔軟な対応であればよかった。
3. 多くのセミナーが同時開催されているようで、会場案内等にいささか不満。
4. 特に昼休みは自由に出入りしたい。
5. ビジネスライクでした。
6. 対応ではなく、募集案内の内容をこちらが読み誤っただけです。想定した内容と違っていました、内容には満足です。
7. 会場の関係で、セキュリティが高く、出入りがしやすいところでの開催であればよかった。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. スムーズな進行でよかったと思います。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 懇親会をセッティングしてある研修会は初めてだった。
2. 丁寧な対応をしていただきありがとうございました。
3. 対応が丁寧だった。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. コミュニケーションに努められており好感がもてました。
2. 先生との懇親会の設定、ありがとうございました。
3. スムーズな進行で研修に集中できた。
4. 笑顔で対応してもらった。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 案内などが分かりやすかった。
2. 不満はありません。
3. 問題ないが、会議室番号や持ち物に関するメールを、もう少し早く送ってもらえるとありがたい。
4. 事前に連絡をいただき安心できた。
5. 宿舎は自分で予約を少し早めをお願いします。それ以外は大変ありがとうございます。
6. 順調に研修が行われた。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 事前の研修案内を含め、3日間ご対応いただき、感謝申し上げます。
2. 地下の会議室に1日中いるのは圧迫感がありました。
3. 建物の中で研修場所が分かりにくかった。通知に建物内の案内(使用フロアでの)があると助かった。
4. 看板も目立たず建物内で9Fの会場も、地下の会場も迷ってしまった。
5. 2・3日目の会場では休憩が5分でも間近のトイレが1つで、他に行くのに不便だった。
6. また、コンサート用の会場のように、字を書くのに手元が暗かった。
7. 2日目に降、講師にマイクがあると良かった。あとトイレが不便。
8. 月曜開始の研修に対して、土曜に連絡が来ても読めません。。。小さな問題ですが。
9. 会場の連絡が直前であったため、メールが見れず確認できなかった。ビルの見取り図などを送っていただければよりスムーズだったと思う。
10. 忙しい中、対応していただきありがとうございました。
11. 接点が少なかったので特に意見はないです。
12. 細かな対応ありがとうございました。

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 誠実な姿勢に好感をもった。
2. 丁寧に対応していただきました。
3. 丁寧に対応していただきました。
4. 大変お世話になりました。

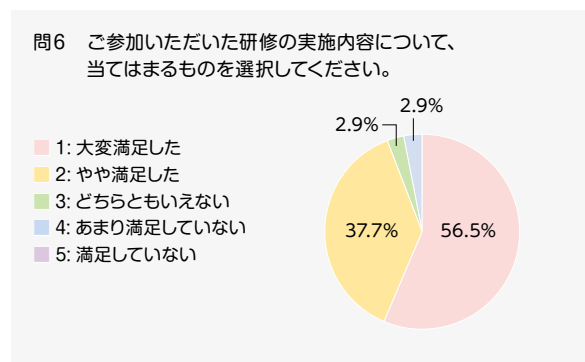
【研修の実践内容の評価】

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、
当てはまるものを選択してください。

<全体>

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	39	56.5
2: やや満足した	26	37.7
3: どちらともいえない	2	2.9
4: あまり満足していない	2	2.9
5: 満足していない	0	0.0

※回答無が3名いるため分母が69になります



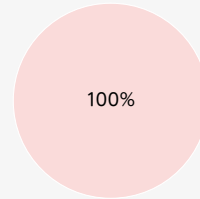
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	2	100.0
2: やや満足した	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

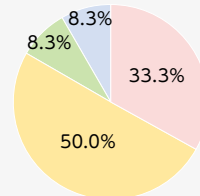


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	4	33.3
2: やや満足した	6	50.0
3: どちらともいえない	1	8.3
4: あまり満足していない	1	8.3
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

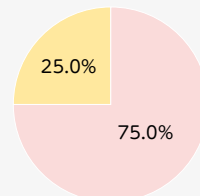


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	3	75.0
2: やや満足した	1	25.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

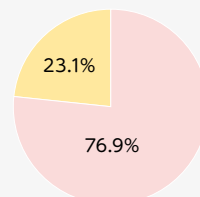


2015年10月5日～7日 福岡会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	10	76.9
2: やや満足した	3	23.1
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



※回答無1

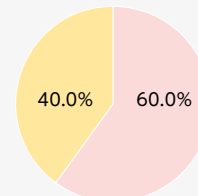
2015年10月19日～21日 岡山会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	3	60.0
2: やや満足した	2	40.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

※回答無1

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、
当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



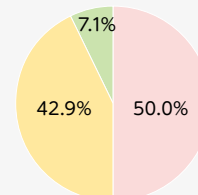
2015年10月28日～30日 愛知会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	7	50.0
2: やや満足した	6	42.9
3: どちらともいえない	1	7.1
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

※回答無1

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、
当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

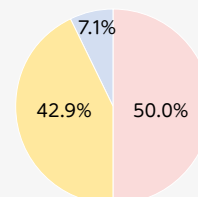


2015年11月16日～18日 東京会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	7	50.0
2: やや満足した	6	42.9
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	1	7.1
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、
当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない

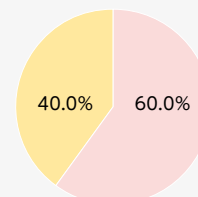


2015年11月24日～26日 香川会場

Q6	回答数	割合(%)
1: 大変満足した	3	60.0
2: やや満足した	2	40.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり満足していない	0	0.0
5: 満足していない	0	0.0

問6 ご参加いただいた研修の実施内容について、
当てはまるものを選択してください。

- 1: 大変満足した
- 2: やや満足した
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり満足していない
- 5: 満足していない



(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 自分自身、普通の学生指導という業務の中で、栽培技術のみで経営という視点が欠けており、その不足した部分を補うことができたため

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 1日目の内容は受講する必要がなく、通常の工業簿記の勉強をしていた方が良かった。コスト的には大いにマイナス。
2. 経営の基礎的な部分や求められるリーダー像など色々学べ、充実した3日間でした。
3. 基本的な内容をボードゲームで。そこから先端農業者の話や、少しずつ具体的になったことが理解度を深めた。
4. 自分が当初想定した内容と実際の研修にはギャップがあったが、研修の中で様々な気づきがあったので、参加して良かったと思っている。
5. 「経営」指導力実践研修会なので、もっと経営の中身のある内容をしてほしかったです。
6. 対応ではなく、募集案内の内容をこちらが読み誤っただけです。想定した内容と違っていましたが、内容には満足です。
7. 内容はとても良かったが、1日目はもう少し時間がほしかったです。
8. 経営を改めて勉強する良い機会であった。
9. 気づきがいくつも出来たから。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 経営マーケティングが良く分からなかったのが、とっかかりとしても良かった

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. グループワークで他地域や農業者の意思を聞いた事も良かった。
2. 数字の所がバタバタしていた。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 今後の業務に活かせる内容だった。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 研修の組み立て方から内容までのつながりが参考になった。
2. 主要品目や大きな産地の中の農家さんの経営を改善していくような内容(事例紹介)があると、より分かりやすかったです。
3. 生産部門が加入就農者への支援はないが、普及指導員として相手に考えて動いてもらう支援が求められており、改めて認識した。
4. 学生の指導に大いに役に立ってそうだから。
5. 輸出とかは、現場からは遠い(ごく一部の)ので、あまり必要ではないかもしれない。
6. 学校にもどってすぐに取り入れる。実践したことが多すぎて。
7. 初日の研修内容をもっと時間をかけて話を聞いてみたかった。
8. 初回の経理の話はすこし早すぎた。ついていくのが精一杯で中身まで理解出来なかった。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 経営とはどんなものかということが、全体的に捉えられたため。
2. 専門家でないとならない内容だったので。
3. 難しすぎず、ちょうど良い。
4. 公務員や農家の多くが苦手とし、避けてきた話題(経理やビジョン)を3日間延々と聞くことで、意識が変わった・変えることが出来た。
5. 最新の事例を聞くことが出来て有意義であった。
6. 特にゲーム感覚でグループワークがあったが、理解しやすい講義であった。
7. 普段行わないような手法により、分かりやすく進める内容だった。
8. 特に1日目に盛りだくさんな内容が詰められていたため、損益分岐点分析など端折ったようなので、残念だった。
9. 内容の割に実施期間が短かったと思う。
10. 経営的なことは、やらなければと思っていましたがどうしても手が付かなかった。学生の中に経営に詳しい人がおり、対応に苦慮していたところ、ちょうどいいタイミングで勉強できたから。

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 2日目の分が少し消化不良だった。
2. 知らないことばかり。新しいことばかりであったため、全て参考になった。
3. 農業経営の用語が分かっていないと理解しにくい部分があった。
4. もう少しゆっくりか、日数を長くしてほしい。

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

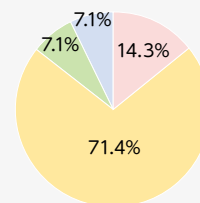
<全体>

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	10	14.3
2: 理解できた	50	71.4
3: どちらともいえない	5	7.1
4: 少し難しかった	5	7.1
5: 理解できなかった	0	0.0

※回答無が2名いるため分母が70になります

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった



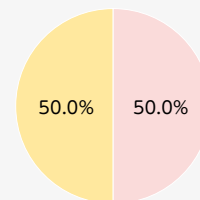
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	1	50.0
2: 理解できた	1	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった



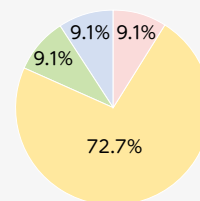
2015年9月14日～16日 大阪会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	1	9.1
2: 理解できた	8	72.7
3: どちらともいえない	1	9.1
4: 少し難しかった	1	9.1
5: 理解できなかった	0	0.0

※回答無1

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった

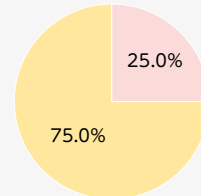


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	1	25.0
2: 理解できた	3	75.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった



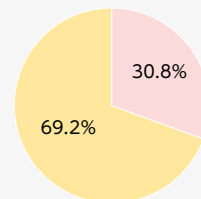
2015年10月5日～7日 福岡会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	4	30.8
2: 理解できた	9	69.2
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

※回答無1

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった

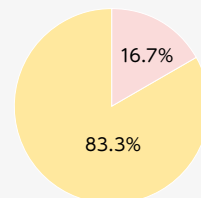


2015年10月19日～21日 岡山会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	1	16.7
2: 理解できた	5	83.3
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった

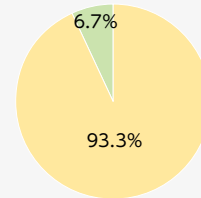


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	0	0.0
2: 理解できた	14	93.3
3: どちらともいえない	1	6.7
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった

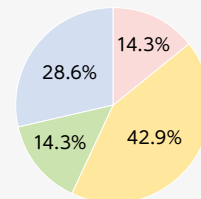


2015年11月16日～18日 東京会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	2	14.3
2: 理解できた	6	42.9
3: どちらともいえない	2	14.3
4: 少し難しかった	4	28.6
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった

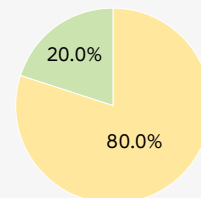


2015年11月24日～26日 香川会場

Q7	回答数	割合(%)
1: よく理解できた	0	0.0
2: 理解できた	4	80.0
3: どちらともいえない	1	20.0
4: 少し難しかった	0	0.0
5: 理解できなかった	0	0.0

問7 キャッシュフロー経営やビジョン・目標・事業計画等、農業経営者能力の領域と農業経営の本質の確認、最新農業情報の収集とそれに対する経営分析、理解が進むような指導技術・手法について等、総じて経営指導力の教育手法の知識・ノウハウが理解できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よく理解できた
- 2: 理解できた
- 3: どちらともいえない
- 4: 少し難しかった
- 5: 理解できなかった



問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

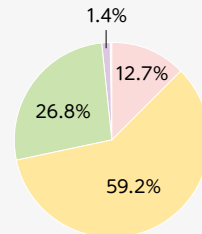
<全体>

Q8	回答数	割合(%)
1: よくできた	9	12.7
2: できた	42	59.2
3: どちらともいえない	19	26.8
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	1	1.4

※回答無が1名いるため分母が71になります

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

1: よくできた
2: できた
3: どちらともいえない
4: あまりできなかった
5: できなかった



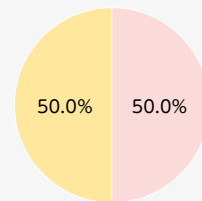
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q8	回答数	割合(%)
1: よくできた	1	50.0
2: できた	1	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

1: よくできた
2: できた
3: どちらともいえない
4: あまりできなかった
5: できなかった

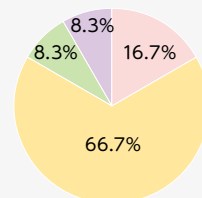


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q8	回答数	割合(%)
1: よくできた	2	16.7
2: できた	8	66.7
3: どちらともいえない	1	8.3
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	1	8.3

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

1: よくできた
2: できた
3: どちらともいえない
4: あまりできなかった
5: できなかった

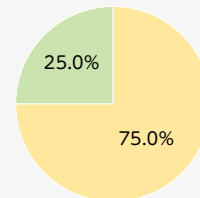


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q8	回答数	割合(%)
1:よくできた	0	0.0
2:できた	3	75.0
3:どちらともいえない	1	25.0
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった



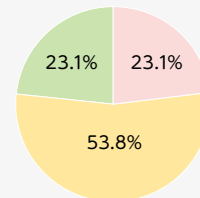
2015年10月5日～7日 福岡会場

Q8	回答数	割合(%)
1:よくできた	3	23.1
2:できた	7	53.8
3:どちらともいえない	3	23.1
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

※回答無1

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

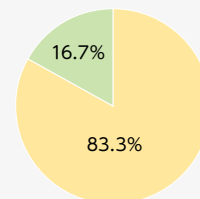


2015年10月19日～21日 岡山会場

Q8	回答数	割合(%)
1:よくできた	0	0.0
2:できた	5	83.3
3:どちらともいえない	1	16.7
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

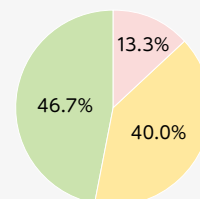


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q8	回答数	割合(%)
1:よくできた	2	13.3
2:できた	6	40.0
3:どちらともいえない	7	46.7
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

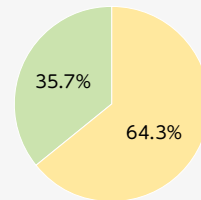


2015年11月16日～18日 東京会場

Q8	回答数	割合(%)
1: よくできた	0	0.0
2: できた	9	64.3
3: どちらともいえない	5	35.7
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

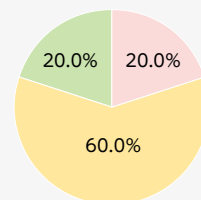


2015年11月24日～26日 香川会場

Q8	回答数	割合(%)
1: よくできた	1	20.0
2: できた	3	60.0
3: どちらともいえない	1	20.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問8 計画的な経営指導カリキュラム作成という指導従事者としての具体的な支援ツールが取得できたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった



問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

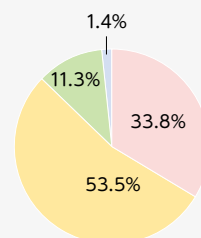
<全体>

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとてもつながった	24	33.8
2: 向上につながった	38	53.5
3: どちらともいえない	8	11.3
4: あまり向上につながらなかった	1	1.4
5: 向上につながらなかった	0	0.0

※回答無が1名いるため分母が71になります

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとてもつながった
- 2: 向上につながった
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった

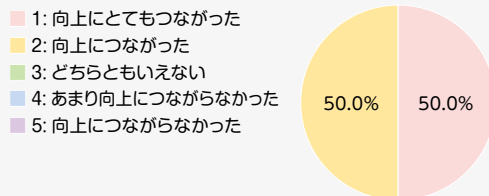


<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとてもつながった	1	50.0
2: 向上につながった	1	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

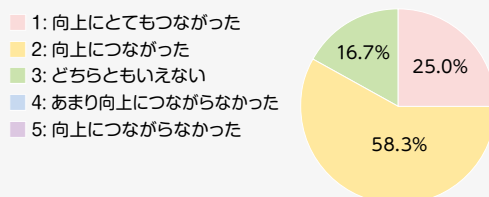
問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。



2015年9月14日～16日 大阪会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとてもつながった	3	25.0
2: 向上につながった	7	58.3
3: どちらともいえない	2	16.7
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

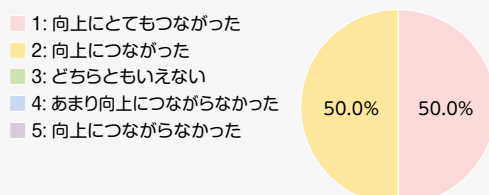
問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。



2015年9月28日～30日 北海道会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとてもつながった	2	50.0
2: 向上につながった	2	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。



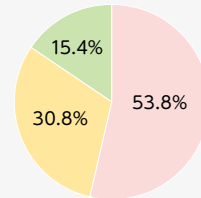
2015年10月5日～7日 福岡会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとつながつた	7	53.8
2: 向上につながつた	4	30.8
3: どちらともいえない	2	15.4
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

※回答無1

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとつながつた
- 2: 向上につながつた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった

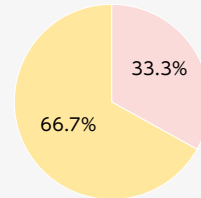


2015年10月19日～21日 岡山会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとつながつた	2	33.3
2: 向上につながつた	4	66.7
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとつながつた
- 2: 向上につながつた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった

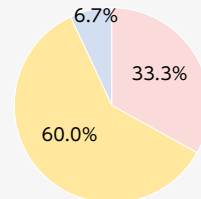


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとつながつた	5	33.3
2: 向上につながつた	9	60.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり向上につながらなかった	1	6.7
5: 向上につながらなかった	0	0.0

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとつながつた
- 2: 向上につながつた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった

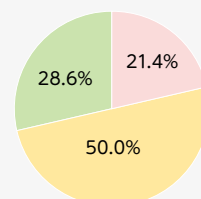


2015年11月16日～18日 東京会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとつながつた	3	21.4
2: 向上につながつた	7	50.0
3: どちらともいえない	4	28.6
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとつながつた
- 2: 向上につながつた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった

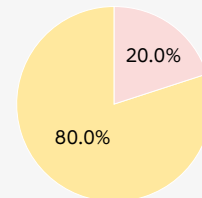


2015年11月24日～26日 香川会場

Q9	回答数	割合(%)
1: 向上にとてもつながった	1	20.0
2: 向上につながった	4	80.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまり向上につながらなかった	0	0.0
5: 向上につながらなかった	0	0.0

問9 理論だけでなく演習（セルフワーク、ペアワーク、グループワーク）により、経営指導力の教育手法の実践力の向上につながったかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: 向上にとてもつながった
- 2: 向上につながった
- 3: どちらともいえない
- 4: あまり向上につながらなかった
- 5: 向上につながらなかった



問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方向士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方向士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。

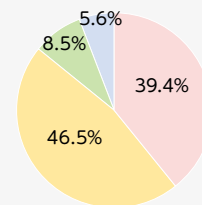
<全体>

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	28	39.4
2: できた	33	46.5
3: どちらともいえない	6	8.5
4: あまりできなかった	4	5.6
5: できなかった	0	0.0

※回答無が1名いるため分母が71になります

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方向士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方向士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった



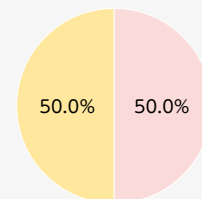
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	1	50.0
2: できた	1	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方向士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方向士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

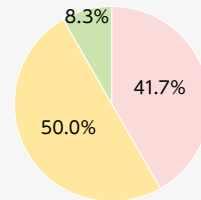


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	5	41.7
2: できた	6	50.0
3: どちらともいえない	1	8.3
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方
 同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者
 の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当て
 はまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

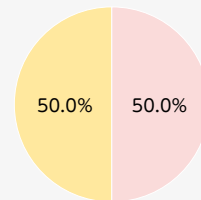


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	2	50.0
2: できた	2	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方
 同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者
 の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当て
 はまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった



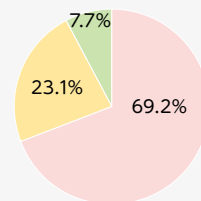
2015年10月5日～7日 福岡会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	9	69.2
2: できた	3	23.1
3: どちらともいえない	1	7.7
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

※回答無1

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方
 同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者
 の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当て
 はまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

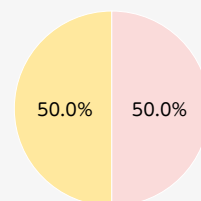


2015年10月19日～21日 岡山会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	3	50.0
2: できた	3	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方
 同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者
 の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当て
 はまるものを選択してください。

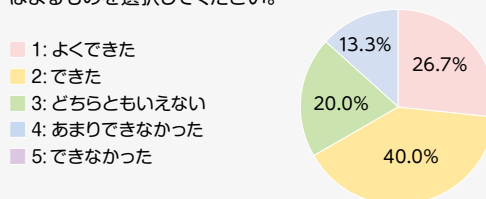
- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった



2015年10月28日～30日 愛知会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	4	26.7
2: できた	6	40.0
3: どちらともいえない	3	20.0
4: あまりできなかった	2	13.3
5: できなかった	0	0.0

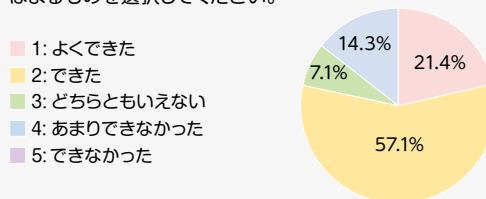
問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。



2015年11月16日～18日 東京会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	3	21.4
2: できた	8	57.1
3: どちらともいえない	1	7.1
4: あまりできなかった	2	14.3
5: できなかった	0	0.0

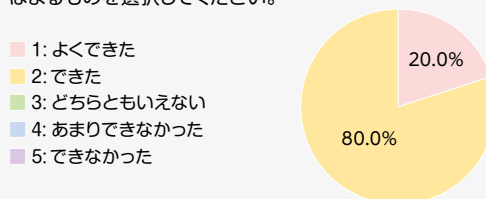
問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。



2015年11月24日～26日 香川会場

Q10	回答数	割合(%)
1: よくできた	1	20.0
2: できた	4	80.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問10 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方同士の地域の課題や実践方法の情報収集、研修における受講者の方同士の様々なアイデアを知ることができたかについて当てはまるものを選択してください。



問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

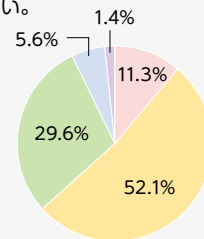
<全体>

Q11	回答数	割合(%)
1: よくできた	8	11.3
2: できた	37	52.1
3: どちらともいえない	21	29.6
4: あまりできなかった	4	5.6
5: できなかった	1	1.4

※回答無が1名いるため分母が71になります

問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった



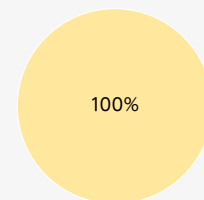
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q11	回答数	割合(%)
1: よくできた	0	0.0
2: できた	2	100.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	0	0.0

問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

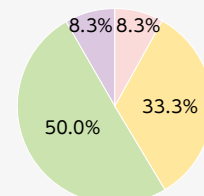


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q11	回答数	割合(%)
1: よくできた	1	8.3
2: できた	4	33.3
3: どちらともいえない	6	50.0
4: あまりできなかった	0	0.0
5: できなかった	1	8.3

問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1: よくできた
- 2: できた
- 3: どちらともいえない
- 4: あまりできなかった
- 5: できなかった

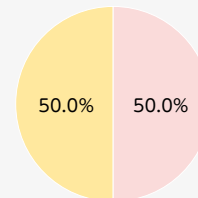


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	2	50.0
2:できた	2	50.0
3:どちらともいえない	0	0.0
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問11 演習(ペアワーク、グループワーク)により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

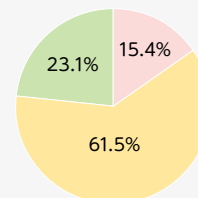


2015年10月5日～7日 福岡会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	2	15.4
2:できた	8	61.5
3:どちらともいえない	3	23.1
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問11 演習(ペアワーク、グループワーク)により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった



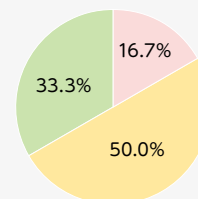
※回答無1

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	1	16.7
2:できた	3	50.0
3:どちらともいえない	2	33.3
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問11 演習(ペアワーク、グループワーク)により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

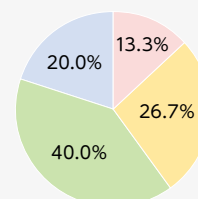


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	2	13.3
2:できた	4	26.7
3:どちらともいえない	6	40.0
4:あまりできなかった	3	20.0
5:できなかった	0	0.0

問11 演習(ペアワーク、グループワーク)により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

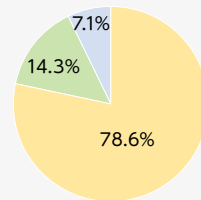


2015年11月16日～18日 東京会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	0	0.0
2:できた	11	78.6
3:どちらともいえない	2	14.3
4:あまりできなかった	1	7.1
5:できなかった	0	0.0

問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった

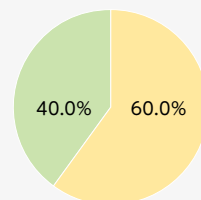


2015年11月24日～26日 香川会場

Q11	回答数	割合(%)
1:よくできた	0	0.0
2:できた	3	60.0
3:どちらともいえない	2	40.0
4:あまりできなかった	0	0.0
5:できなかった	0	0.0

問11 演習（ペアワーク、グループワーク）により、受講者の方との広域に渡るネットワークを構築することができたかについて当てはまるものを選択してください。

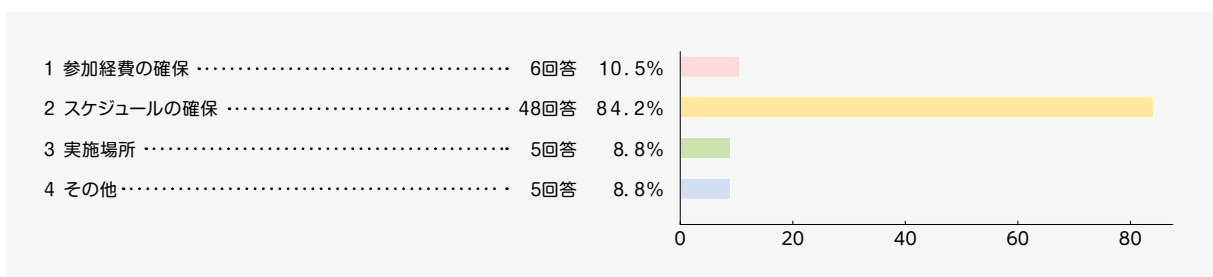
- 1:よくできた
- 2:できた
- 3:どちらともいえない
- 4:あまりできなかった
- 5:できなかった



【研修参加の課題】

問12 研修に参加する上で課題となったことは何ですか。(いくつでも可)

<全体>



※無回答があるため、分母が57になっています

<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q12	回答数	割合(%)
1:参加経費の確保	0	0.0
2:スケジュールの確保	2	100.0
3:実施場所	0	0.0
4:その他	0	0.0

2015年9月14日～16日 大阪会場

Q12	回答数	割合(%)
1:参加経費の確保	3	27.3
2:スケジュールの確保	9	81.8
3:実施場所	2	18.2
4:その他	1	9.1

2015年9月28日～30日 北海道会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	0	0.0
2: スケジュールの確保	3	100.0
3: 実施場所	0	0.0
4: その他	0	0.0

2015年10月5日～7日 福岡会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	0	0.0
2: スケジュールの確保	7	87.5
3: 実施場所	0	0.0
4: その他	1	12.5

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	0	0.0
2: スケジュールの確保	4	100.0
3: 実施場所	0	0.0
4: その他	0	0.0

2015年10月28日～30日 愛知会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	1	8.3
2: スケジュールの確保	10	83.3
3: 実施場所	1	8.3
4: その他	0	0.0

2015年11月16日～18日 東京会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	2	14.3
2: スケジュールの確保	10	71.4
3: 実施場所	1	7.1
4: その他	3	21.4

2015年11月24日～26日 香川会場

Q12	回答数	割合(%)
1: 参加経費の確保	0	0.0
2: スケジュールの確保	3	100.0
3: 実施場所	1	33.3
4: その他	0	0.0

(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 日常業務との兼ね合いがあるため。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 交通費がかかる以外は問題なし。
2. 繁忙期と重なったこと。
3. 実習の(稲刈)との日程調整(最近、雨の日が多かった)。
4. 時期的に2年生のプロジェクト(卒論)中間発表要旨締め切りの、シルバーウィークにより、授業の準備等が重なりハードであった。
5. 初日の9時開始は通勤時間とこどもの送迎との連作でかなりあわただしかった。
6. 北陸で開催していただければ、経費・スケジュールともに楽になります。
7. 9月は連休もあり調整が大変だった。
8. 業務で忙しい時期であったため。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 内容が濃くて、いっぱい。2回くらいに分けてもう少しゆっくりやってほしかった。
2. 学校の性質上、夏が動きにくいことがあった。
3. 仕事が忙しい時期だったから

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 3日間は研修としては丁度いいが、仕事の調整は少し大変。
2. 終了時間が18時であること。保育園の迎えがぎりぎりになるため。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 職員研修に利用しなかったのですが、農繁期とイベント（全日本ホルスタイン共進会）が重なり、参加させられなかったのが残念です。
2. 時間、半日の日が前後にあれば楽に移動できるのでは
3. 参加しやすい（旅費・仕事面）ので、また是非岡山で開催してください。
4. 10月がたまたま研修と重なっていたので業務の調整が難しかった（11月から農業者に対する指導研修も本格化するため）

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 交通費、宿泊費が確保しにくいから。
2. 研修内容としては3日は必要であるが、業務として3日はつらい。（水木金では土日併せて、5日間では現実からはなれている）
3. 3日間連続しているので、前後に仕事を無理にしわ寄せした。また会議を欠席した。
4. うちの農大は学生実習の時間が多い割りに、指導職員が少ない。
5. 東京開催の研修に参加したかったがスケジュールがあわなかった。
6. この研修への参加のため、通常業務に大きな支障が生じたため。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 農業者および農業生産法人などの経営指導や財務・会計等の基礎知識。
2. 名古屋会場の日程はあいにく都合が悪かったです。
3. 他のイベントとの調整が、日にちが近づいてみないと分からない。
4. 入学試験と重複すると参加は出来ない（今年は重ならなかった）。
5. 当方にとって実施場所が都内であると交通手段が豊富で参加しやすい。
6. 学校内の行事と隣接してしまい、準備や対応に調整が手間取った。
7. 授業のカリキュラムの調整が大変だった。外部の方にもお願いしている講義をすらすらわけにはいかない
8. 3日間の調整にいくらか苦慮しましたが、周囲の理解と協力が第一かもしれません。

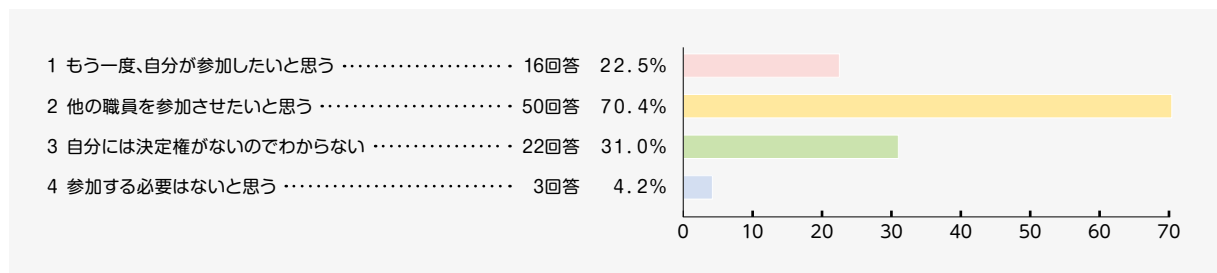
2015年11月24日～26日 香川会場

1. 農大は実習など授業が多いため。

【次回の参加希望】

問13 問12の課題が解決され、来年度も経営指導力実践研修会が実施された場合、参加したい（参加させたい）と思いますか。お考えに当てはまるものを全て選択してください。

<全体>



※1名、無回答があるため、分母が71になっています

<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	0	0.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	2	100.0
3: 自分には決定権がないのでわからない	0	0.0
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年9月14日～16日 大阪会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	2	16.7
2: 他の職員を参加させたいと思う	7	58.3
3: 自分には決定権がないのでわからない	4	33.3
4: 参加する必要はないと思う	2	16.7

2015年9月28日～30日 北海道会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	1	25.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	3	75.0
3: 自分には決定権がないのでわからない	2	50.0
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年10月5日～7日 福岡会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	6	46.2
2: 他の職員を参加させたいと思う	10	76.9
3: 自分には決定権がないのでわからない	3	23.1
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	3	50.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	5	83.3
3: 自分には決定権がないのでわからない	1	16.7
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年10月28日～30日 愛知会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	3	20.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	11	73.3
3: 自分には決定権がないのでわからない	4	26.7
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年11月16日～18日 東京会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	1	7.1
2: 他の職員を参加させたいと思う	8	57.1
3: 自分には決定権がないのでわからない	6	42.9
4: 参加する必要はないと思う	1	7.1

2015年11月24日～26日 香川会場

Q13	回答数	割合(%)
1: もう一度、自分が参加したいと思う	0	0.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	4	80.0
3: 自分には決定権がないのでわからない	2	40.0
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 自分自身が受講して満足できる内容であったため。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 同じ内容なら、他の職員に、別の内容なら自分が。
2. カリキュラム作成側の職員参加をすすめたい。
3. 同じ内容ならいいですね。
4. これだけの内容の研修は自県では企画できない。
5. いろいろな人に勉強してほしい。
6. 有意義だったので向上心につながると思います。
7. 指導力を多くの職員につけてもらう必要があるから。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. でもいいと思った・魅力的です。
2. 経営を知る良い機会だったから。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 特にモチベーション向上と固定分解・体験型は経験させたい。
2. 自分が受講して大変参考になったから。
3. 自分のためになったため。
4. 県主催の研修とは内容が違っているので若い職員も受講させると大変ためになるのでは?と思いました。
5. もっと時間をかけて深く学べたら是非とも参加したい。
6. 異なる内容を織り交ぜながらだと参加したい。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 毎年参加できないので、他の人にすすめたい。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 同業者に参加してもらいたい。
2. 一度は受講すべき内容と思うので、より多くの職員が受講したほうがいい。
3. いろいろな人の知識を身につけた方がいいと思うから。
4. 近年増加している有機思考、農家思考および支援の心構えを考えると有益では。
5. 先生をやったことがない職員が、人事異動でいきなり農大の先生をやらされ、特に先生はどうあるべきかを誰も何も教えてくれないという現状であるため
6. 経営に興味をもたない職員に参加してもらいたいと思った。
7. 眼からウロコでした。
8. 日常的な仕事をしていると、それだけに終始して新たな考えが浮かばない。
9. カリキュラムによって参加したいと思う。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 人事異動で担当が毎年変わるので、一度は経験しておくべきと思う。
2. 普及指導員や、より良い経営を目指す意欲的農家をもっと参加しやすい研修であればいいと思う。
3. 予算や開催時期などの問題もあり、私の意見だけでは判断できない
4. 経営的な指導を行ううえでは、重要な研修と思うが、期間が短く内容も豊富すぎるので、日程や内容を調整していただけるような配慮がほしいと思う。
5. 勉強になったので、予算があれば是非他の職員も参加していただきたい。この研修について、全職員対象に報告する場をもらったので、スキルアップにつながるという話をしたい
6. 技術の研修は多いが、こういった研修が必要とされる

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 上司の意向が反映されやすい
2. 大分での開催をお願いします
3. いい研修なので、他の職員にも参加してほしい

【事業継続と社会コスト投入の意義】

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

<全体>

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	21	30.4
2: 意義を感じる	38	55.1
3: どちらともいえない	8	11.6
4: 意義をあまり感じない	2	2.9
5: 意義はない(これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

※3名、無回答があるため、分母が69になっています

※追記記述

(回答2) 重要事項は数多くある。

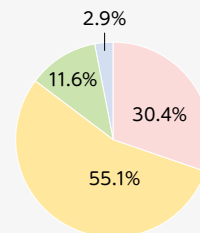
(回答3) 今回のように受講者が少ないと講師料が割高に感じて申し訳なく思う。受講生にとってはとてもありがたいが。

(回答3) この投入に対するアウトプットが具体的に評価できないので。

(無回答) もっと国が求めている内容にあった研修を行ってください。

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない



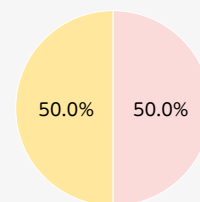
<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	1	50.0
2: 意義を感じる	1	50.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない(これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

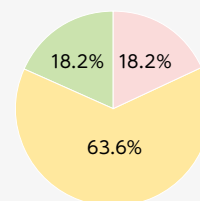


2015年9月14日～16日 大阪会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	2	18.2
2: 意義を感じる	7	63.6
3: どちらともいえない	2	18.2
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない(これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

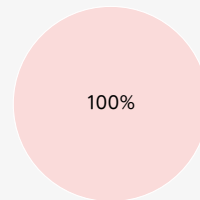


2015年9月28日～30日 北海道会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	4	100.0
2: 意義を感じる	0	0.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない (これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

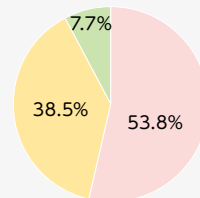


2015年10月5日～7日 福岡会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	7	53.8
2: 意義を感じる	5	38.5
3: どちらともいえない	1	7.7
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない (これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない



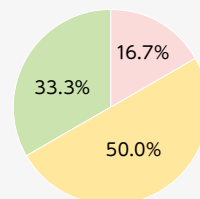
※回答無1

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	1	16.7
2: 意義を感じる	3	50.0
3: どちらともいえない	2	33.3
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない (これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

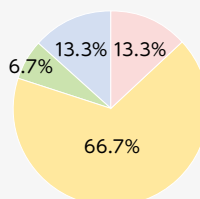


2015年10月28日～30日 愛知会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	2	13.3
2: 意義を感じる	10	66.7
3: どちらともいえない	1	6.7
4: 意義をあまり感じない	2	13.3
5: 意義はない (これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

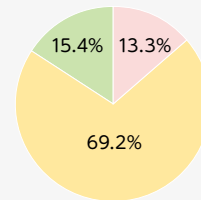


2015年11月16日～18日 東京会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	2	13.3
2: 意義を感じる	9	69.2
3: どちらともいえない	2	15.4
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない(これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない

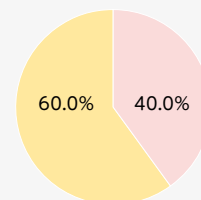


2015年11月24日～26日 香川会場

Q14	回答数	割合(%)
1: 大いに意義を感じる	2	40.0
2: 意義を感じる	3	60.0
3: どちらともいえない	0	0.0
4: 意義をあまり感じない	0	0.0
5: 意義はない(これだけの社会コストを投入してまで実施する必要はない)	0	0.0

問14 本事業が今後も実施される場合の社会コスト投入の意義について、お考えに当てはまるものを選択してください。

- 1: 大いに意義を感じる
- 2: 意義を感じる
- 3: どちらともいえない
- 4: 意義をあまり感じない
- 5: 意義はない



【波及効果の想定】

問15 みなさまが地域において、本研修で受講された内容を踏まえた今後の指導の実践等により創出される効果として、考えられるものがありましたら具体的に記入ください。

(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 今日の研修で学んだことを、学生へ教え理解してもらうことにより、学生が就農した際に、学生が県内各地で実践してくれるのではないかと思います。
2. 研修生の就農率の向上。地域リーダーの育成。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 収益性、効率性、安全性など財務上の効果。
2. 研修のモチベーションのあげ方。
3. 地域農業の活性化。若手就農者の活躍。
4. 農産物をただ栽培するだけではなく、農業経営の感覚を身につけてもらえるカリキュラムをつくり、実際、身につけてもらえたら
5. 農業者の経営力向上による経済効果。
6. 特に新しく知ったことはありません。
7. 手法・考え方を実践したいが、どれだけ伝えられるのかわからない。
8. コミュニケーションとは雑談することではなく、相手の気持ちを聞くことであり、その為には自分の心を開き、相手の課題を適切に答えてやることである。その相談を受けることは、自分のわくわく感情があることが大事であることを学習した。
9. 経営についての見識が深まる。
10. 新規就農者の定着が促進できるのではないかと思います。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 新規就農計画の支援。地域ブランド力向上の支援。
2. 新規就農者に対する計画作成など。
3. マーケティングのノウハウはかなり参考になった。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 新規就農者に対する適切な指導・助言と、これに伴う産地の活性化。
2. 新規就農者の支援強化。
3. 単なる技術力だけでは、指導者には、なかなかないこと。人間の魅力が必要であることに気付いた。
4. 学生を上手に指導することで、数十年後の農業後継者の経営力が向上すると思います。
5. 何より決算書の見方、キャッシュフローなど経営指導に活かせると思います。
6. 各地域のリーダー（普及員、農業者のリーダー）の育成が図られる。経営体の意識の改革。
7. 現場のモチベーションアップ。
8. 生産者の意欲向上。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 組織を動かすためのヒントを得られたので試してみたい。技術よりコミュニケーション能力の方が大事であること
2. 経営者のモチベーションの向上などにつながると思う
3. 新規就農者の支援強化経営管理支援
4. マーケットインの考え方の重要性を伝えることが出来る

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 新規就農者に対する適切な指導・助言と、これに伴う産地の活性化ビジョンをもってもらい、目標を明確に出来るようにする。
2. 自分が指導している研修生（5人）には、研修前より上手く指導できそうである。
3. いつまでも支援し続けなければならない。手取り足取りすぎる農家への支援の変更。
4. 学生のコミュニケーション能力を向上させることが出来ると思う。
5. 学生や農業者とのコミュニケーション能力の向上。教育方法の改善。
6. コスト感覚、スムーズな合意形成。
7. 合意形成の作成の場にワークショップを用いたい。
8. 学生との関係、今より具体的な指導が出来るようになる。
9. 新規就農者の方に、これから農業をやっていく上で必要なスキルを説明できるようになった。
10. 実際の私たちが行う研修に生かすことが出来る。
11. 集落営農法人の未来像について、構成員の合意形成。
12. 個々の生産者の経営改善。
13. 数字に強くなる効果。職人と経営者とは違うということの気付きの効果。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 体験を通じて決算の仕組みを理解する。
2. 作物ごとの原価計算の徹底や6次産業化する際の注意事項。
3. スキルアップされた実感があるが、現在の自分の職務に直結して活かせる場面を考えると波及効果とまではいかない。
4. テーブルワークやケーススタディの拡充。販売面（マーケティング・ブランディングなど）の講座の拡充。
5. 数字で考え、数字で説明できる。企業的農家が増える。それについていけない普及指導員は要らない
6. 就農予定者が就農前に経営感覚を磨くことにより、就農後の定着が向上すると考えられる
7. 実際の授業等で導入し、学生などが社会に出たとき（就農等）に、自己経営の中で活用（特に自家の経営分析）が望まれる。
8. 経営把握手法など農業大学校の学生指導に役立てることが出来る。普及員として、経営者や法人などの組織に対応する際のスキルを増やすことが出来る（農業・産業界の事例紹介やSWOT分析手法、マーケティング手法など）。他府県の農業畑の職員と知り合いになれ、情報交換などが出来るようになった。
9. 支援ツールやアイデアを学生指導に応用できると思う。
10. 松本謙氏の「経営者能力の実践手法」での6次産業化と農商工連携事業の流れや留意すべき事項がよく分かった。このようなポイントと留意事項を現場に広く周知する必要があるのでは。

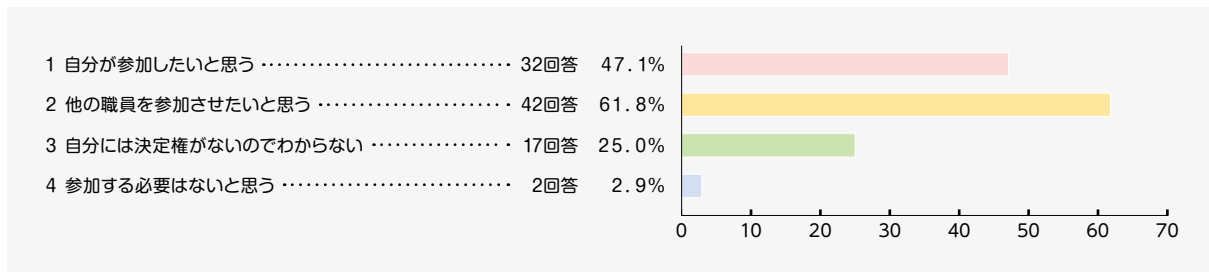
2015年11月24日～26日 香川会場

1. 意見、ビジョンの自由発表、経営のゲームを取り入れること。
2. 研修カリキュラムの作成、普及指導員の経営理解の向上。
3. 経営分析は指導できるようにしていきたい。
4. よりよい学生指導→少しでもやるきアップに。
5. 傾聴、経営ビジョン。

【経営指導力実践研修会の都道府県単位での実施可能性】

問16 今後、このような研修を都道府県単位（都道府県主体：単独の予算）で課題が解決されて実施できるとした場合、参加したい（参加させたい）と思いますか。お考えに当てはまるものを全て選択してください。

<全体>



※4名、無回答があるため、分母が68になっています

<会場別>

2015年8月17日～19日 東京会場

Q16	回答数	割合(%)
1: 自分が参加したいと思う	1	50.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	2	100.0
3: 自分には決定権がないのでわからない	0	0.0
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年9月14日～16日 大阪会場

Q16	回答数	割合(%)
1: 自分が参加したいと思う	1	11.1
2: 他の職員を参加させたいと思う	5	55.6
3: 自分には決定権がないのでわからない	3	33.3
4: 参加する必要はないと思う	1	11.1

2015年9月28日～30日 北海道会場

Q16	回答数	割合(%)
1: 自分が参加したいと思う	2	50.0
2: 他の職員を参加させたいと思う	2	50.0
3: 自分には決定権がないのでわからない	2	50.0
4: 参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年10月5日～7日 福岡会場

Q16	回答数	割合(%)
1: 自分が参加したいと思う	10	76.3
2: 他の職員を参加させたいと思う	8	61.5
3: 自分には決定権がないのでわからない	2	15.4
4: 参加する必要はないと思う	1	7.7

2015年10月19日～21日 岡山会場

Q16	回答数	割合(%)
1:自分が参加したいと思う	5	83.3
2:他の職員を参加させたいと思う	5	83.3
3:自分には決定権がないのでわからない	0	0.0
4:参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年10月28日～30日 愛知会場

Q16	回答数	割合(%)
1:自分が参加したいと思う	8	53.3
2:他の職員を参加させたいと思う	9	60.0
3:自分には決定権がないのでわからない	3	20.0
4:参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年11月16日～18日 東京会場

Q16	回答数	割合(%)
1:自分が参加したいと思う	4	28.6
2:他の職員を参加させたいと思う	8	57.1
3:自分には決定権がないのでわからない	6	42.9
4:参加する必要はないと思う	0	0.0

2015年11月24日～26日 香川会場

Q16	回答数	割合(%)
1:自分が参加したいと思う	1	20.0
2:他の職員を参加させたいと思う	3	60.0
3:自分には決定権がないのでわからない	1	20.0
4:参加する必要はないと思う	0	0.0

(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 自分自身やその他の職員もそうではあるが、地域農業のリーダー的立場の方なども参加しやすくなるのではないと思う。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 内容による
2. むしろ、農業者向けにしても良いかと思う。
3. 研修に参加することで様々な気付きを得ると期待できるため。
4. 現在、検討中ですが、この内容なら開催しません。
5. 講師謝礼金が分からないが、県予算で確保することは難しそう。
6. 広く指導力をつけることで、農業者の経営改善が進みやすくなると思うから。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 時期があれば行くと思う。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. 特にモチベーション向上と固変分解・体験型は経験させたい。
2. 都道府県単位よりも、全国5～7箇所程度での開催がよい。他県との交流にもなるため。
3. 全普及員に参加させてもいいと思う。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 3日必要なのであれば、県外であったほうが参加しやすいかも。割り切ってスケジュール調整できるので(県内だと3日は無理)。
2. 今回の研修内容がとても参考になったため。
3. 全県的に実施してもいいが、自分の指導計画上、連携できる部分で協力しあう形も良いと思う。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 本研修の内容は、多くの指導者が受講したほうがよい。
2. 交通費・宿泊費があまりかからないため。最新の知識を入手したいから。
3. 普及指導員への支援方法としての研修抜粋としては有効。
4. 記述のとおり、農大の先生に対する研修がない。
5. 農大の学生に受講させたいです。
6. 特に、普及員の方々に受けていただきたいと思う。
7. 日常業務では忘れがちになる事項が多い。
8. 予算がつけば。
9. カリキュラムにより。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 今回やったこと（特に財務会計管理）をもう一度学べるから。
2. 県庁側の意思決定が必要。
3. 産業として生き残る農業経営体は数字でも客観的に判断している。それに対応するためにも、自分の能力を磨きたいし、仲間にも磨いてもらいたい。県内で参加出来るなら自己負担でも大した額にならない。
4. 普及員にも必要なスキルと考えるため。
5. 日程や内容（組み合わせ）によっては参加可能かと思う。（複数回受講するとすれば、重複していたのでは進歩は無いと感じる）。
6. 良い経験だと思う。
7. 参加の機会を増やすことや、通いで出来る場所であれば参加しやすいと思う。

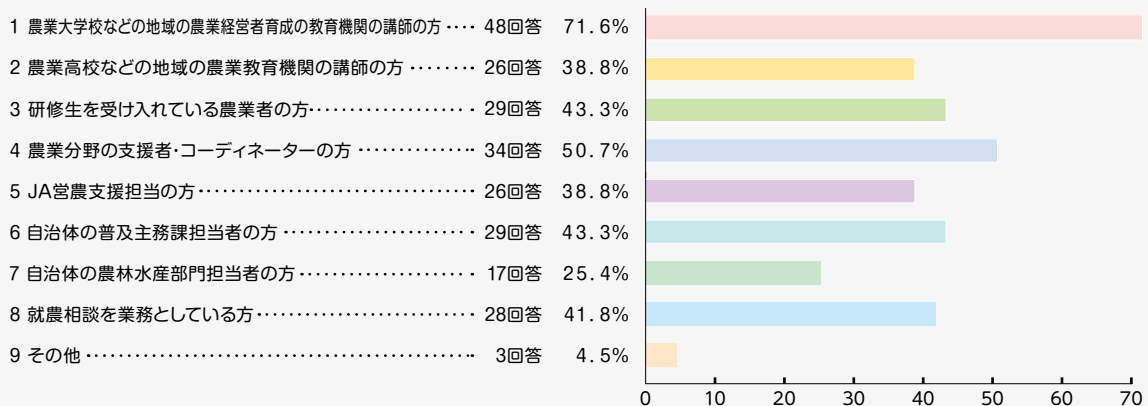
2015年11月24日～26日 香川会場

1. まだまだ農業経営や人材育成に関心のない人が多い。

【経営指導力実践研修会の参加想定】

問17 今回受講された研修の内容を踏まえ、農業の経営指導力強化がなされ、指導を受ける新規就農希望者等の満足度・モチベーション向上、的確な指導の実施による地域の新規就農希望者等の就農率向上・担い手の増加、及び、農業経営力を備えた将来の地域農業のリーダーとなる人材の層の拡充が期待されてゆく中で、ご本人様以外に本研修を受講すべきだと思ふ人材について、お考えに当てはまるものを選択してください。（いくつでも可）

無回答があるため、分母が67になっています



(理由・コメント)

2015年8月17日～19日 東京会場

1. 農業関係機関の担当者や農業者育成の担当者など、いろんな機関の担当者の能力向上は必要ではないかと思うため。
2. 新規就農者育成のためには必要。

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 1日目の変則的な会計処理、財務分析指導に疑問が残る。指導者が分かったつもりで指導することに危うさを感じる。
2. あまりにも新規就農に対して協力的でないため。
3. 参加者自身では気付かない点も気付く、良い機会になると思う。
4. 指導する立場の人の研修も良いが、農業者になる農大生にも直接聞かせたい話が多かった。
5. 少なくとも新規就農者の支援に関する担当者と関係機関で一定のコンセンサスを得ておくべきだと思います。
6. 昨年、1の方が受講されたと聞いています。
7. より多く受講して指導力をつけるべきではないかと思う。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 現場主義のビルドアップ案件が多いので。現場より。
2. いろいろ勉強になりました。ありがとうございました。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. いずれも自分の体験に基づいた指導・育成であり論理性に乏しいため。
2. JA営農担当の方は出荷があるため、3日間連続は難しいと思う。
3. 新任に近い普及指導員。
4. 農家自身が受けるセミナーだと思いました。

2015年10月19日～21日 岡山会場

(なし)

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. 全ての項目ではないが受けたほうが良い。
2. 実際に農業経営をしている方や、すぐに就農予定の方を指導する立場の人が、積極的に参加するといいいと思われる。
3. 指導する人がよりよい指導をするためには、最低限の知識が必要だから。
4. 普及指導員への支援方法としての研修抜粋としては有効。
5. 農大の先生には1回は受講してほしいと思います。
6. 学生に受講させたい。リーダー養成として。
7. 就農を目指す学生や新規就農者の方々と直に触れ合う方々だから。
8. 支援の手段を持っているほうが望ましい。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 地域農業者の支援に係わる者が共通の視点で担い手の育成や就農者の経営力向上に資するためには、幅広い関係者が本研修を受講するべきだと思う。
2. 先進的な生産者こそ受講すると良いと思う。
3. 個人的には今回の内容は自分のスキルアップにはなったし、自分の担当業務のビジネススクールの組み立ての役に立ったと思います。ただ、県で年1～2人しか受けられない・受けられないのであれば、もっと農業者や県職員に波及効果のある立場の人(例えば革新専門員)が受けたほうがいいかとも考えます。
4. 新規就農者の指導を行う可能性のある立場の者は受けておくべき研修と思う。
5. 多くの人が受けるべき・知るべき教養だとは思いますが、優先度としては、現場に近い者。
6. 新規就農に関わる方は出来るだけ受講し、継続した支援が必要と考えるため。
7. 教育的立場で経営指導を行う場合は、有用な研修と感じる。また、簿記などの内容を詳しく。教える方法を覚えるという面でも有用ではないかと感じる。
8. 同じ農業に携わる業種でも、地域による課題の違いやそれぞれの立場での視点が違うため、情報交換等できたら有意義だと思う。
9. 若い普及指導員の方々は早めに研修されるべきと感じました。

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 農業者に接する機会は農大の先生より多いと考えるため。影響も結構あると思う。

問18 3日間の研修へのご意見、研修内容へのご要望、ご感想などございましたら、ご記入ください。

2015年8月17日～19日 東京会場

1. これだけの研修を受けさせていただいて、ぜひ必要な要望になるかとは思いますが、事業計画書も一度研修の中で作成し、その内容を四元先生にご指導いただきたいと思いました。
2. 自分のことですが、農業簿記について、予め学習しておけば、もっと理解が深まったと思います

2015年9月14日～16日 大阪会場

1. 実務者(ゲスト講師)の話が多い方が良い。新鮮な話を聞けたと思う。
2. 学んだことを是非とも、自身の今後の仕事に活かしていきたい。そう思わせる良い研修でした。
3. ありがとうございます。
4. 講師陣がすごくよかったです。
5. 3日間いろいろな研修を受け有意義であった。この研修の効果を今後実現したい。
6. 大変勉強になりました。少し時間が少なかったので、せめて1日多くしてもらえればと思いました(スケジュール調整大変ですが)。
7. もう少し時間があればよかったですと思います。少し内容に足りない部分がありました。
8. いくつも気付きを感じる事が出来、参加してよかったです。

2015年9月28日～30日 北海道会場

1. 大変勉強になり、今後地域のサポートに生かしていきたいと思います。講師の方々、事務局にはお世話になりありがとうございました。
2. 本当に中身の濃い研修をありがとうございました。
3. 講師の皆様、佐藤様にお礼の感謝の言葉もありません。ありがとうございました。

2015年10月5日～7日 福岡会場

1. アンケートに書かせていただいたとおりです。大変参考になりました。
2. お世話になりました。感謝。
3. 意欲がわいてきました。ありがとうございました。
4. ありがとうございます。ゲームの農業版ができれば教えてください。
5. 充実した内容でした。ありがとうございました。
6. 大変勉強になりました。出来れば、この後や、ブラッシュアップに参加したいと思ったので、また機会があれば参加します。
7. ありがとうございます。
8. 大変勉強になりました。
9. 非常に内容の濃い3日間でした。ありがとうございました。

2015年10月19日～21日 岡山会場

1. 実のある研修だったと思います。現場で効果が創出できるようがんばります。
2. 3日間ありがとうございました。
3. 講師の方々があまり固くない方だったので、しんどさは予想以上に少なかった。間にゲームや平田さんや及川さんの話が聞けてよい経験になった。キャッシュフローやカリキュラムを立てるなど自分では出来ないと思っていたことが出来たので驚いている。

2015年10月28日～30日 愛知会場

1. このような研修を受けることが出来てよかったです。戻って取り入れてみます。
2. 大変参考になりましたが、3日間では短すぎる内容だった。ただ、3日より長いと参加しにくいと思います。
3. 日数を減じ、普及指導員の若手向けの研修として、普及方法としてやっていただいてはどうか
4. 大変勉強になりました。ありがとうございました。
5. 少人数で内容が充実しており、良かった。
6. モチベーションについて、もっと研修したい。
7. 熱心な講師の方々でしたので、とても充実した内容の研修でした。
8. パンプの内容から想像していた固さがなく、軟らかい内容。これは講師先生のお力の賜物だと思います。それで、楽しいなかにしっかりと明日へのお土産をもって帰る事ができます。
9. 疲れはしたが、グループワークなどもあり、3日間があっという間に感じられ充実感がある。
10. 非常に参考になりました。ありがとうございました。
11. 非常に高度な内容の研修であり、大変参考になるものであった。しかし、個人の能力によりすべてを理解することが不可能であった。また、研修の趣旨は理解出来るが、現状とのギャップが大きいことに戸惑っている。
12. 先生の説明の中で具体的事例を示してほしい。例：輸出の失敗、レストラン経営の失敗、農業経営の失敗。

2015年11月16日～18日 東京会場

1. 経営について、これまでは財務管理、経営理念といった項目で個別に勉強する機会があったが、本研修はこうしたものを全体的に捉えられたので、大変ためになった。今後の学生指導に活用したい。
2. 研修内容に対して研修期間が短いと感じることもあったが、基本的なところは押さえられたので、あとは自分で復習したい。またこれ以上の研修期間となるとスケジュール調整が難しいので、期間は現状でよいと思う。
3. 時間が足りなくてバタバタしたところがあったので、内容を少し削るなどした方がよいと思います
4. 広い知見と他県担当者の方々とも知り合うことができ、今後の業務に大いに糧となりそうです。今後ともどうぞよろしく願いいたします。
5. 自分が農業に不足すると常日頃思う部分（経済的な部分や、でっかい夢・ビジョン）の話を凝縮して聞くことができ、自分の感覚は間違っていないと思うことができた。一方で、自分自身がその部分を全然知らないことへの焦燥感と問題意識を高めることが出来た。あとは細かなことは自分で勉強して、今後の仕事に生かしていきたいと思う。大変お世話になりました。
6. 民間企業の社食を初めて食べました。おしゃれな雰囲気、おいしくて、安くて、大変うらやましいと思いました。これもまた良い経験をさせてもらいました。
7. 大変お世話になりました。有意義な研修でした。
8. 非常に密度の高い研修を開催していただき、ありがとうございました。
9. 1日の内容が多すぎて夕方遅くまでかかっていたため、可能であれば1日増やす等で研修日程を調整していただいたら、内容をゆっくり理解できるかと思う。比較的経営関係の研修は、内容詰め込み型で日程に余裕の無い場合が多く、理解に苦しむ場合が多い。
10. 盛りだくさんな内容でした。普段はなかなか聞けない講演や、実践的な経営指導手法について学ぶことができ、とても勉強になりました。講師の方々、事務局の方々に大変お世話になりました。
11. 支援いただきありがとうございました。初日の内容を2日かけてやればもっと理解が深まったと思います。
12. 非常に有意義な研修であったと思います。3日間では収まりきれない内容ですので、せっかく宿泊を伴うのであれば、全員が同じ場所に宿泊し、夜の部の研修時間を設けるのも良いかもしれません（参加する人は減るかもしれませんが）。

2015年11月24日～26日 香川会場

1. 松本謙氏のマーケティングについて、早速我がカレッジの生徒の皆さんに私の座学の時間に復命させていただきました。石倉憲治氏の財務管理の体験型ゲーム研修は若いカレッジ生徒にも大変勉強になることから、次年度のカリキュラムに導入されることを強く要望している。
2. 特別講師としてGRAグループの渡辺氏、及川氏の講演を身近に聴講でき勉強になった。
3. 全国の農業大学校の教師の方々とも知り合うことができ貴重なネットワークができました。
4. 良い研修であったが、もう少し、10～20名程度の規模のほうがいろいろな人がいて面白いのではないかと考えた。
5. 丁寧な対応ありがとうございました。
6. ありがとうございました。
7. 大変お世話になりました。



農林水産省補助事業
平成 27 年度 新規就農・経営継承総合支援事業のうち技術習得支援2 指導者向け研修(1)
経営指導力実践研修会
(事業所管：農林水産省 経営局 就農・女性課)

本書の転載、複写・複製、電子媒体等への転用については、
下記に記しました実施主体へのご連絡をいただき、利活用の方法等を明示された後にご利用いただけます。

平成 28 年(2016 年 3 月)
実施主体：株式会社パソナ農援隊
〒100-8228 東京都千代田区大手町 2-6-4
TEL : 03-6734-1260 (平日 9:00 ~ 17:30) E-Mail : agri@pasona-nouentai.jp
事業担当：コンサルティング事業部 担当：佐藤・政久